

# Tru64 UNIX

---

## ドキュメント概要

Part Number: AA-RM79D-TE

**2002 年 11 月**

ソフトウェア・バージョン: Tru64 UNIX Version 5.1B

本書は、HP Tru64 UNIX オペレーティング・システムのドキュメントについて説明しています。また、ドキュメント・キットの構成およびドキュメントにアクセスするためのツールについても説明しています。

---

日本ヒューレット・パッカード株式会社

---

© 2002 日本ヒューレット・パッカート株式会社

本書の著作権は日本ヒューレット・パッカート株式会社が保有しており、本書中の解説および図、表は日本ヒューレット・パッカートの文書による許可なしに、その全体または一部を、いかなる場合にも再版あるいは複製することを禁じます。

また、本書に記載されている事項は、予告なく変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。万一、本書の記述に誤りがあった場合でも、弊社は一切その責任を負いかねます。

日本ヒューレット・パッカートは、弊社または弊社の指定する会社から納入された機器以外の機器で対象ソフトウェアを使用した場合、その性能あるいは信頼性について一切責任を負いかねます。

本書で解説するソフトウェア(対象ソフトウェア)は、所定のライセンス契約が締結された場合に限り、その使用あるいは複製が許可されます。

COMPAQ, Compaq ロゴ, AlphaServer, TruCluster, および VAX は、米国 Patent and Trademark Office に登録されています。Tru64, OpenVMS および Alpha は、Compaq Information Technologies Group, L.P. の商標です。

Microsoft, Windows, および Windows NT は米国 Microsoft Corporation の商標です。Motif, OSF/1, UNIX, X Window System, および The Open Group は、The Open Group の米国およびその他の国における商標です。

このドキュメントに記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

原典: Documentation Overview (AA-RH8RE-TE)  
© 2002 Hewlett-Packard Company

---

## 目次

### まえがき

### 1 必要なドキュメントを見つける

1.1	ドキュメント・セットの概要 .....	1-1
1.1.1	コア・ドキュメント .....	1-2
1.1.2	補助ドキュメント .....	1-3
1.1.3	レイヤード製品のドキュメント .....	1-3
1.2	Version 5.1B のドキュメント・セットに対する変更点 .....	1-3
1.2.1	新しいドキュメント .....	1-3
1.2.2	削除されたドキュメント .....	1-4
1.2.3	改訂されたドキュメント .....	1-5
1.3	提供されるドキュメント・セットのいくつかの形態 .....	1-7
1.4	オンライン・ドキュメント .....	1-7
1.4.1	ドキュメント CD-ROM .....	1-8
1.4.2	Web 上のドキュメント・ライブラリ .....	1-11
1.5	ハードコピー・ドキュメント .....	1-12
1.5.1	スタートアップ・ドキュメント・キット .....	1-14
1.5.2	一般ユーザ・ドキュメント・キット .....	1-14
1.5.3	システム/ネットワーク管理ドキュメント・キット .....	1-14
1.5.4	プログラミング・ドキュメント・キット .....	1-15
1.5.5	CDE 翻訳ドキュメント・キット .....	1-15
1.6	レイヤード製品のドキュメント .....	1-15
1.6.1	TruCluster Server .....	1-16
1.6.2	Tru64 UNIX にバンドルされるその他の製品 .....	1-16

1.6.3	Tru64 UNIX Alpha オンライン・ドキュメント・ライブラリ .....	1-16
1.6.4	デバイス・ドライバ・ドキュメント .....	1-17
<b>2 一般ユーザ・ドキュメント</b>		
2.1	ハードコピーおよびオンラインの両方で提供されるドキュメント .....	2-1
2.1.1	『CDE ガイドブック』 .....	2-1
2.1.2	『Tru64 UNIX ユーザーズ・ガイド』 (改訂) .....	2-2
2.1.3	『ドキュメント概要』 (改訂) .....	2-2
2.1.4	『Master Index』 (改訂) .....	2-2
2.1.5	『リリース・ノート』 (改訂) .....	2-3
2.1.6	『Tru64 UNIX 概要』 (改訂) .....	2-4
2.1.7	『国際化機能ユーザーズ・ガイド』 (新規) .....	2-5
2.1.8	『クラスタ・リリース・ノート』 (改訂) .....	2-5
2.1.9	『クラスタ概要』 (改訂) .....	2-6
2.1.10	『Common Desktop Environment: ユーザーズ・ガイド』 .....	2-6
2.1.11	『Common Desktop Environment: 上級ユーザ及びシステム管理者ガイド』 .....	2-6
2.1.12	『日本語機能ガイドブック』 (改訂) .....	2-7
2.1.13	『Tru64 UNIX 5.1B CD-ROM の内容』 (改訂) .....	2-7
2.2	ハードコピーのみで提供されるドキュメント .....	2-7
2.2.1	『Quick Reference Card』 .....	2-7
2.2.2	『How to Access Tru64 UNIX Documentation』 (改訂) .....	2-8
2.2.3	Tru64 UNIX Documentation Library Installation Instructions (改訂) .....	2-8
2.3	オンラインのみで提供されるドキュメント .....	2-8
2.3.1	『新機能および変更された機能』 (改訂) .....	2-8
2.3.2	『Advanced Printing Software ユーザ・ガイド』 .....	2-8
2.3.3	『STREAMS tty によるかな漢字変換』 .....	2-9

2.3.4	『Wnn によるかな漢字変換』 .....	2-9
2.3.5	『ユーザ定義文字』 .....	2-9
2.3.6	『安全にご使用いただくために』 .....	2-9

### 3 システムおよびネットワーク管理ドキュメント

3.1	ハードコピーおよびオンラインの両方で提供されるドキュメント .....	3-1
3.1.1	『インストール・ガイド』(改訂) .....	3-1
3.1.2	『インストール・ガイド — 上級ユーザ編』(改訂) ..	3-2
3.1.3	『ネットワーク管理ガイド：接続編』(改訂) .....	3-2
3.1.4	『ネットワーク管理ガイド：サービス編』(改訂) .....	3-3
3.1.5	『システム管理ガイド』(改訂) .....	3-4
3.1.6	『AdvFS 管理ガイド』(改訂) .....	3-5
3.1.7	『ハードウェア管理ガイド』(新規) .....	3-6
3.1.8	『セキュリティ管理ガイド』(新規) .....	3-7
3.1.9	『クラスタ管理ガイド』(改訂) .....	3-7
3.1.10	『クラスタ・ハードウェア構成ガイド』(改訂) .....	3-8
3.1.11	『クラスタ高可用性アプリケーション・ガイド』(改訂) ..	3-9
3.1.12	『クラスタ・インストール・ガイド』(改訂) .....	3-10
3.1.13	『システムの構成とチューニング』 .....	3-10
3.1.14	『Logical Storage Manager』(改訂) .....	3-11
3.1.15	『Managing Online Addition and Removal』(改訂) .....	3-11
3.1.16	『X Window System Environment』(改訂) .....	3-12
3.1.17	『Kernel Debugging』(改訂) .....	3-12
3.1.18	『Sharing Software on a Local Area Network』(改訂) ....	3-13
3.1.19	『Software License Management』 .....	3-14
3.1.20	『System Configuration Supplement: OEM Platforms』 ..	3-14
3.1.21	『Guide to Prestoserve』 .....	3-14
3.2	ハードコピーのみで提供されるドキュメント .....	3-15

3.2.1	『Full Installation Quick Start』 (改訂) .....	3-15
3.2.2	『Update Installation Quick Reference Card』 (改訂) .....	3-15
3.3	オンラインのみで提供するドキュメント .....	3-15
3.3.1	『AdvFS Quick Reference』 (改訂) .....	3-16
3.3.2	『BIND Configuration File Guide』 .....	3-16
3.3.3	『DECevent Translation and Reporting Utility』 .....	3-16
3.3.4	『sendmail Installation and Operation Guide』 .....	3-16
3.3.5	『System Event Reference』 (新規) .....	3-17

## 4 プログラミング・ドキュメント

4.1	ハードコピーおよびオンラインの両方で提供されるドキュメント .....	4-1
4.1.1	『Assembly Language Programmer's Guide』 .....	4-1
4.1.2	『Asynchronous Transfer Mode』 .....	4-1
4.1.3	『Calling Standard for Alpha Systems』 .....	4-2
4.1.4	『Compaq C 言語リファレンス・マニュアル』 (改訂) .....	4-2
4.1.5	『Guide to the POSIX Threads Library』 .....	4-3
4.1.6	『Guide to Preparing Product Kits』 .....	4-3
4.1.7	『Guide to Realtime Programming』 .....	4-3
4.1.8	『ネットワーク・プログラミング・ガイド』 (改訂) .....	4-4
4.1.9	『プログラミング・ガイド』 (改訂) .....	4-4
4.1.10	『プログラミング・サポートツール・ガイド』 (改訂) .....	4-5
4.1.11	『Programming with ONC RPC』 .....	4-6
4.1.12	『セキュリティ・プログラミング・ガイド』 (新規) .....	4-6
4.1.13	『Writing Kernel Modules』 (改訂) .....	4-7
4.1.14	『国際化ソフトウェア・プログラミング・ガイド』 (改訂) .....	4-7
4.1.15	『Common Desktop Environment: アプリケーション・ビルダ・ユーザズ・ガイド』 .....	4-8
4.1.16	『Common Desktop Environment: Dtksh ユーザズ・ガイド』 .....	4-8

4.1.17	『Common Desktop Environment: プログラマーズ・ガイド (ヘルプ・システム編)』 .....	4-9
4.1.18	『Common Desktop Environment: プログラマーズ・ガイド (国際化対応編)』 .....	4-9
4.1.19	『Common Desktop Environment: プログラマーズ・ガイド』 .....	4-9
4.1.20	『Common Desktop Environment: プログラマ概要』 .....	4-9
4.1.21	『Common Desktop Environment: スタイル・ガイド』 ..	4-10
4.1.22	『Common Desktop Environment: ToolTalk メッセージの概要』 .....	4-10
4.2	ハードコピーのみで提供されるドキュメント .....	4-10
4.2.1	『Programmer's Guide: STREAMS』 .....	4-10
4.3	オンラインのみで提供されるドキュメント .....	4-11
4.3.1	Java ドキュメント .....	4-11
4.3.2	『Ladebug Debugger Manual』 (改訂) .....	4-11
4.3.3	『System V MNLS から Tru64 UNIX への国際化機能移行ガイド』 .....	4-12
4.3.4	『Object File and Symbol Table Specification』 (改訂) .....	4-12
4.3.5	『Common Desktop Environment: Product Glossary』 ...	4-12
4.3.6	ToolTalk サービス・ドキュメント .....	4-12
4.3.7	『IMLIB ライブラリ・リファレンス・マニュアル』 .....	4-13
4.3.8	『ユーザ・キー定義利用者の手引』 .....	4-13
4.3.9	『DEC 入力サーバ・ライブラリ』 .....	4-13
4.3.10	アジア系言語環境に関するドキュメント .....	4-14
4.3.11	X ウィンドウ・システムに関するマニュアル .....	4-14

## 5 その他のドキュメント

5.1	Web 上の Best Practice ドキュメント .....	5-1
5.2	オペレーティング・システム CD-ROM .....	5-2
5.2.1	オペレーティング・システムのパッチ一覧 .....	5-2

5.2.2	テキスト形式の Tru64 UNIX 『Release Notes』 .....	5-2
5.2.3	X イメージ拡張マニュアル .....	5-3
5.3	Associated Products CD-ROM .....	5-4
<b>6 Tru64 UNIX リファレンス・ページ</b>		
6.1	オンライン・リファレンス・ページの参照 .....	6-1
6.1.1	ドキュメント CD-ROM の使用 .....	6-2
6.1.2	man コマンドの使用 .....	6-2
6.1.3	miman の使用 .....	6-2
6.1.4	webman の使用 .....	6-2
6.1.5	xman コマンドの使用 .....	6-3
6.2	ハードコピー版リファレンス・ページ .....	6-3
6.3	各セクションの概要 .....	6-4
<b>7 デバイス・ドライバ・ドキュメント</b>		
<b>A 日本語ドキュメントの一覧</b>		
A.1	Tru64 UNIX の日本語ドキュメント .....	A-2
A.2	TruCluster Server 日本語ドキュメント .....	A-4
A.3	Advanced Server for UNIX 日本語ドキュメント .....	A-4
A.4	Advanced Printing Software 日本語ドキュメント .....	A-5
<b>B 英文ドキュメントの一覧</b>		
B.1	Tru64 UNIX および TruCluster Server のハードコピー・ド キュメント・キットの内容一覧 .....	B-1
B.1.1	Tru64 UNIX ドキュメント・キット .....	B-1
B.1.2	TruCluster Server ドキュメント・キット .....	B-3
B.2	ドキュメント CD-ROM で提供される補助ドキュメント .....	B-3
B.3	ドキュメントのアルファベット順一覧 .....	B-4



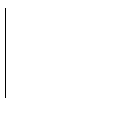
## 索引

### 図

1-1	Tru64 UNIX 日本語ドキュメント・ライブラリ .....	1-9
1-2	日本語全文検索機能 midoc .....	1-10
1-3	Tru64 UNIX 日本語ドキュメント・キットの構成 .....	1-13
1-4	Tru64 UNIX 英語版ドキュメント・キットの構成 .....	1-13
2-1	マスター・インデックスの検索 .....	2-3

### 表

A-1	Tru64 UNIX 日本語ドキュメントの提供形態 .....	A-2
A-2	TruCluster Server 日本語ドキュメントの提供形態 .....	A-4
A-3	ASU 日本語ドキュメントの提供形態 .....	A-5
A-4	Advanced Printing Software 日本語ドキュメントの提供形態 ..	A-5
B-1	英文ドキュメントのアルファベット順一覧 .....	B-4



---

## まえがき

本書は、HP Tru64 UNIX オペレーティング・システムのドキュメントについて説明しています。また、ドキュメント・キットの構成およびドキュメントにアクセスするためのツールについても説明しています。

### 本書の対象読者

本書は、Tru64 UNIX オペレーティング・システムのドキュメントを使用するすべてのユーザを対象としています。必要な情報がどのドキュメントに記述されているかを調べるのに役に立ちます。

### 改訂情報

このドキュメントは Tru64 UNIX ドキュメントの最新の情報を提供するために改訂されています。Version 5.1B のドキュメント・セットに対する主な変更点については、1.2 節を参照してください。

### 本書の構成

本書の構成は以下のとおりです。

- |       |  |
|-------|--|
| 第 1 章 | Tru64 UNIX のドキュメント・セットに関する全般的な情報を提供します。  |
| 第 2 章 | Tru64 UNIX のすべてのユーザを対象としたマニュアルおよびその他のドキュメントについて説明します。  |
| 第 3 章 | Tru64 UNIX のシステム管理者およびネットワーク管理者を対象としたマニュアルおよびその他のドキュメントについて説明します。                              |
| 第 4 章 | Tru64 UNIX 上で動作するソフトウェアおよび Tru64 UNIX のためのソフトウェアの開発者を対象としたマニュアルおよびその他のドキュメントについて説明します。         |
| 第 5 章 | Tru64 UNIX オペレーティング・システムのソフトウェア CD-ROM および Associated Products CD-ROM で提供されているドキュメントについて説明します。 |

第 6 章	Tru64 UNIX のリファレンス・ページについて説明しています。リファレンス・ページをオンラインで参照するいくつかの方法，および英語版リファレンス・ページ・ドキュメント・キットの構成について説明しています。
第 7 章	デバイス・ドライバ・キット，およびそのキットに含まれているドキュメントについて説明しています。
付録 A	Tru64 UNIX の日本語ドキュメントの一覧を示します。
付録 B	Tru64 UNIX の英語版ドキュメントの一覧を示します。

---

## 必要なドキュメントを見つける

Tru64 UNIX のほとんどのドキュメントは、Tru64 UNIX のインストール・キットに付属するドキュメント CD-ROM に含まれています (日本語ドキュメントは「日本語追加機能」CD-ROM に、英語版ドキュメントは「Documentation, Volume 1」CD-ROM に含まれています)。また、これらの CD-ROM に含まれているドキュメントは Tru64 UNIX の Web ページでも参照することができます。ドキュメントは HTML と PDF 形式で提供され、また必要に応じて印刷されたドキュメントを入手することもできます。

Web ブラウザを利用することにより HTML 形式のドキュメントを参照することができ、Adobe Acrobat Reader を利用することにより、PDF 形式のドキュメントを表示および印刷することができます。製本されたハードコピー・ドキュメント一式はキットになっています。ハードコピー・ドキュメントが必要な場合は HP ご注文ください。

なお、一部のドキュメントは、ドキュメント CD-ROM ではなく、Tru64 UNIX のソフトウェア CD-ROM あるいは関連製品の CD-ROM (Associated Products CD-ROM) に含まれています。

この章では、多数のドキュメントで構成される Tru64 UNIX のドキュメント・セットから必要な情報をすばやく探し出せるよう、Tru64 UNIX のドキュメントについて概要を説明します。

### 1.1 ドキュメント・セットの概要

Tru64 UNIX は、さまざまなタイプのコンピューティング環境で使用できるように設計された、豊富な機能を持つオペレーティング・システムです。オペレーティング・システムで提供するコンポーネントは、すべてのユーザが使用するものから一部のユーザしか使用しないものまで多岐に渡ります。

初心者から上級システム管理者、あるいはプログラム開発者まで、さまざまな分野の多数のユーザに対して、さまざまなレベルの技術的知識を提供することが要求されるため、Tru64 UNIX のドキュメントは、対象読者ごとにカテゴリ分けされたいくつかのドキュメント・キットで構成されています。

- 一般ユーザ・ドキュメント

Tru64 UNIX オペレーティング・システムのすべてのユーザを対象としたドキュメントで構成されています。マスター・インデックスやリリース・ノートもこのカテゴリに含まれます。提供される情報のレベルは、基礎的なものから上級者向けのものまで様々です。

- システムおよびネットワーク管理ドキュメント

Tru64 UNIX オペレーティング・システムのインストール、構成、管理、およびトラブルシューティングに関する情報を提供するドキュメントで構成されています。

- プログラミング・ドキュメント

Tru64 UNIX オペレーティング・システム上でソフトウェアを開発するユーザ、あるいは Tru64 UNIX のためのソフトウェアを開発するユーザを対象としたドキュメントで構成されています。

上記の分類方法とは別に、Tru64 UNIX のドキュメントは、コア・ドキュメント、補助ドキュメント、レイヤード製品ドキュメントの 3 つのカテゴリに分類することもできます。

### 1.1.1 コア・ドキュメント

コア・ドキュメントは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムの必須ソフトウェア・サブセットおよびオプション・ソフトウェア・サブセットで提供されるソフトウェア・コンポーネントを使用する際に役立つマニュアルで構成されています。

コア・ドキュメントは、オペレーティング・システムの開発者と緊密に作業する HP のドキュメント・ライターが、オペレーティング・システムを構成するさまざまなコンポーネントを説明するために作成したもので、ハード・コピーおよびオンライン (社外で出版社されたいくつかのドキュメントを除く) で提供されます。

オペレーティング・システムのオプション・ソフトウェア・サブセットとして Tru64 UNIX リファレンス・ページが提供されており、必要に応じてシステムにインストールすることができます。また、ドキュメント CD-ROM には HTML 形式のリファレンス・ページも提供されています。英語版リファレンス・ページについてはハードコピー版も用意されており、別途購入することができます。

コア・ドキュメントに含まれるドキュメントのタイトルについては、第 2 章、第 3 章、および第 4 章の“ハードコピーおよびオンラインの両方で提供されるドキュメント”の節を参照してください。リファレンス・ページについては第 6 章を参照してください。

### 1.1.2 補助ドキュメント

補助ドキュメント (Supplementary documentation) は、コア・ドキュメントほど構造化されたフォーマットにはなっていません。ここに含まれるドキュメントには、Tru64 UNIXオペレーティング・システムのいくつかのコンポーネントに関するリリース・ノート、HP のエンジニアやその他の組織/団体からの業界資料やホワイト・ペーパーなど、さまざまな種類のドキュメントが含まれています。これら補助ドキュメントの一部はオンラインのみで提供されハードコピーでは提供されていないため、Tru64 UNIX のどのドキュメント・キットにも含まれていません。

補助ドキュメントの多くはドキュメント CD-ROM 内に含まれていますが、ドキュメントによっては個々のソフトウェア・サブセット内にパッケージ化されているもの、あるいは、Tru64 UNIX のバイナリ CD-ROM で提供されているものもあります。ドキュメント CD-ROM に含まれている補助ドキュメントについては、以降の各章の“オンラインのみで提供されるドキュメント”の節を参照してください。その他の補助ドキュメントについては、第 5 章を参照してください。

### 1.1.3 レイヤー製品ドキュメント

Compaq C++ や TruCluster など、ご使用にあたってオペレーティング・システムとは別のライセンスが必要なレイヤー製品のドキュメントも提供されています。詳細については、1.6 節を参照してください。

## 1.2 Version 5.1B のドキュメント・セットに対する変更点

この節では、改訂されたドキュメント、削除されたドキュメント、本リリースで新たに追加されたドキュメントを示します。それぞれのドキュメントの内容については、以降の各章を参照してください。

### 1.2.1 新しいドキュメント

本リリースでは、以下のドキュメントが新たに提供されています。

- 『ハードウェア管理ガイド』

このドキュメントは、システム/ネットワーク管理ドキュメント・セットに含まれています。このドキュメントは、オンラインおよびハードコピーで提供されます。

- 『セキュリティ管理ガイド』および『セキュリティ・プログラミング・ガイド』

これらのドキュメントの内容は、以前の『セキュリティ・ガイド』に含まれていたものです。このドキュメントは、オンラインおよびハードコピーで提供されます。『セキュリティ管理ガイド』は、システム/ネットワーク管理ドキュメント・セットに含まれており、『セキュリティ・プログラミング』は、プログラミング・ドキュメント・セットに含まれています。

- 『国際化機能ユーザーズ・ガイド』

このドキュメントには、以前のバージョンの『国際化ソフトウェア・プログラミング・ガイド』の一部の情報が含まれています。『国際化ソフトウェア・プログラミング・ガイド』は V5.1B で再編成されており、新しい『国際化機能ユーザーズ・ガイド』には Tru64 UNIX の国際化ツールに関する一般ユーザ向けの情報が含まれています。『国際化ソフトウェア・プログラミング・ガイド』では、Tru64 UNIX 上での国際化アプリケーションのプログラミングについて説明しています。

- 『*System Event Reference*』

このドキュメントはオンラインで提供され、システム/ネットワーク管理ドキュメント・セットに含まれています。

## 1.2.2 削除されたドキュメント

以下のドキュメントは本リリースでは提供されていません。

- 『クラスタ LAN インターコネクト』

このドキュメントの内容は、本リリースでは、他の TruCluster ドキュメントで説明されています。

- 『*OSF/Motif Style Guide*』
- 『*OSF/Motif Programmer's Guide*』
- 『*Performance Manager*』



- 『セキュリティ・ガイド』

このドキュメントは、新しい『セキュリティ管理ガイド』および『セキュリティ・プログラミング・ガイド』と置き換えられています。一般ユーザ向けのセキュリティに関する情報は、『*Tru64 UNIX ユーザーズ・ガイド*』で説明されています。

- 『*X Window System Administrator's Guide*』

### 1.2.3 改訂されたドキュメント

本リリースでは、以下のコア・ドキュメントおよび補助ドキュメントが改訂されています。特に明記がなければ、変更は、ハードコピー版およびオンライン版の両方に対して行われています。

変更の内容は、オペレーティング・システムの機能の変更に伴うものと、既存の情報をよりわかりやすく説明するためのものがあります。

#### 一般ユーザ・ドキュメント

- 『*Advanced Printing Software ユーザ・ガイド*』 (オンラインのみ)
- 『*How to Access Tru64 UNIX UNIX Documentation*』 (ハードコピーのみ)
- 『*Master Index*』
- 『リリース・ノート』
- 『*Tru64 UNIX 概要*』
- 『*Tru64 UNIX Documentation Library Installation Instructions*』 (ハードコピーのみ)
- 『*Tru64 UNIX Version 5.1B CD-ROM の内容*』

#### システム/ネットワーク管理ドキュメント

- 『*AdvFS 管理ガイド*』
- 『*Full Installation Quick Start*』 (ハードコピーのみ)
- *Tru64 UNIX ユーザーズ・ガイド*
- 『インストレーション・ガイド』
- 『インストレーション・ガイド — 上級ユーザ編』
- 『*Kernel Debugging*』

- 『*Logical Storage Manager*』
- 『*Managing Online Addition and Removal*』
- 『ネットワーク管理ガイド: 接続編』
- 『ネットワーク管理ガイド: サービス編』
- 『*Sharing Software on a Local Area Network*』
- 『システム管理ガイド』
- 『*Update Installation Quick Reference Card*』 (ハードコピーのみ)
- 『*X Window System Environment*』

#### プログラミング・ドキュメント

- 『*Compaq C* 言語リファレンス・マニュアル』
- 『*Ladebug* デバッガ・マニュアル』 (オンラインのみ)
- 『ネットワーク・プログラミング・ガイド』
- 『*Object File and Symbol Table Format Specification*』 (オンラインのみ)
- 『プログラミング・ガイド』
- 『プログラミング・サポートツール・ガイド』
- Technical References for Asian Languages
  - 『*Technical Reference for Using Chinese Features*』
  - 『*Technical Reference for Using Korean Features*』
  - 『*Technical Reference for Using Thai Features*』
- 『*Writing Kernel Modules*』
- 『国際化ソフトウェア・プログラミング・ガイド』

#### TruCluster Server ドキュメント

- 『クラスタ管理ガイド』
- 『クラスタ・ハードウェア構成ガイド』
- 『クラスタ高可用性アプリケーション・ガイド』
- 『クラスタ・インストレーション・ガイド』
- 『クラスタ・リリース・ノート』

- 『クラスタ概要』

Web でのみ提供するドキュメント

- 『Advanced File System Quick Reference』
- 『NUMA Overview』

### 1.3 提供されるドキュメント・セットのいくつかの形態

HP からお客様へお届けするドキュメント・セットの内容は、下記のように、製品の購入形態によって異なります。

- Tru64 UNIX ソフトウェア・メディア・キットを購入すると、1.5 節で説明するスタートアップ・ドキュメントのハードコピー (印刷) 版と、すべてのオンライン・マニュアルが含まれた CD-ROM を入手できます。
- Tru64 UNIX ドキュメント・キット (日本語版と英語版があります) を購入すると、1.5 節で説明するドキュメントのハードコピー版 (印刷されたマニュアル) が入手できます。
- メディアの更新契約 (アップデート・キット) を購入すると、最新バージョンのドキュメント CD-ROM、およびスタートアップ・ドキュメント・キットに含まれるハードコピー・ドキュメントのうち改訂されたものが入手できます。

### 1.4 オンライン・ドキュメント

Tru64 UNIX オペレーティング・システムのドキュメントは、Web ブラウザで参照可能な HTML 形式または Adobe Acrobat Reader で参照可能な PDF 形式で、Tru64 UNIX のドキュメント CD-ROM に含まれています。

Tru64 UNIX および関連するレイヤード製品のほとんどのドキュメントは Tru64 UNIX の Web ページでも提供されています (1.4.2 項を参照)。

Tru64 UNIX には、HTML 形式のドキュメントを表示するためのブラウザとして Netscape ブラウザがバンドルされています。Windows PC または Macintosh でドキュメントを表示したい場合は、Netscape Navigator のバージョン 4.0 以降、Netscape Communicator、Microsoft Internet Explorer など、フレームおよび JavaScript V1.1 をサポートするブラウザが必要です。

PDF ファイルにアクセスするためには、Adobe Acrobat Reader が必要です。PC プラットフォームに対しては Adobe Systems 社から日本語版

Acrobat Reader が提供されていますが、UNIX プラットフォーム用の日本語版 Acrobat Reader は提供されていないため、Tru64 UNIX 上で日本語 PDF ファイルを参照するためには、システムに英語版 Acrobat Reader V4.0 と日本語フォントパックをインストールしておく必要があります。日本語フォントパックおよび Acrobat Reader の最新バージョンは、Adobe Systems 社の Web サイト <http://www.adobe.co.jp> から入手できます。

Acrobat Reader を使用すると、ドキュメントをスクロールさせながら参照することができ、選択したページやドキュメント全体を印刷したり、必要な箇所をクリップボードにコピーすることができます。

Web あるいは LAN 上で使用できる全文検索機能 *isearch* が英文ドキュメント用に提供されています。この機能により、UNIX ワークステーション、Macintosh コンピュータ、および Windows PC のいずれのプラットフォームでも、Web あるいは LAN 上に置かれた Tru64 UNIX ドキュメント内の情報を検索することができます。

- Web 上の Tru64 UNIX ドキュメントにアクセスしている場合、単に検索機能でキーワードを入力するだけで、そのトピックについて記述されている箇所を見つけることができます。
- LAN 上でこの検索機能を使用するためには、*isearch* ソフトウェアをサーバにインストールする必要があります。*isearch* がインストールされたサーバにアクセスすることによって、Web で行うのと同じ要領でドキュメントを検索することができます。

*isearch* ソフトウェアは、Tru64 UNIX の英語版ドキュメント CD-ROM に含まれています。

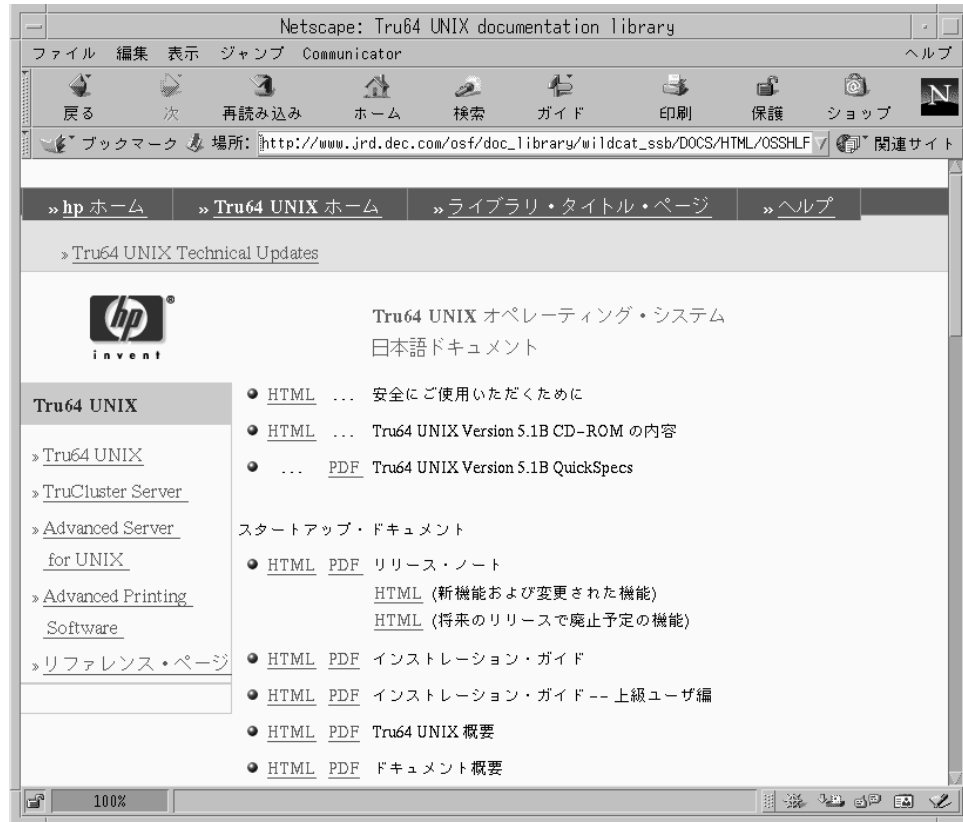
アジア言語用の各 Technical Reference ドキュメントを参照する場合は、ブラウザの文字セットを Unicode に設定してください。詳細は 4.3.10 項を参照してください。

#### 1.4.1 ドキュメント CD-ROM

ドキュメント CD-ROM には、ほとんどの Tru64 UNIX マニュアルが HTML および PDF 形式で含まれています。また、リファレンス・ページの HTML 版も含まれています。

図 1-1 に日本語ドキュメント・ライブラリのブックシェルフを示します。

図 1-1: Tru64 UNIX 日本語ドキュメント・ライブラリ



Tru64 UNIX のドキュメント CD-ROM は、Tru64 UNIX システム、Windows PC または Macintosh、あるいは ISO 9660 Level 1 CD-ROM 規格を採用するその他のシステムで参照することができます。

日本語ドキュメント CD-ROM (日本語追加機能 CD-ROM) には、日本語全文検索機能 MitakeSerch for Online Documents (midoc) のキットが含まれており、この機能を使用することにより日本語オンライン・ドキュメントの検索を行うことができます。midoc については『日本語機能ガイドブック』を参照してください。

図 1-2: 日本語全文検索機能 midoc



英語版 CD-ROM には、英語版 HTML ドキュメントを検索するためのツールとして、1.4 節で説明した *isearch* に加えて AltaVista Search CD-ROM ソフトウェアが含まれています。AltaVista ソフトウェアは、Windows 95 以降の Windows オペレーティング・システムがインストールされた x86 ベースの PC で動作します。

CD-ROM 内のオンライン・ドキュメント・ライブラリには、ドキュメント・キットの構造に準じてブックシェルフが用意されています。ブックシェルフ内の、各ドキュメント・タイトルの先頭の丸いアイコンは、そのドキュメントのカテゴリによって色分けされています。

- 青いアイコンは、一般ユーザ向けのマニュアルであることを示します。
- 紫色のアイコンは、プログラミング・マニュアルであることを示します。
- 赤いアイコンは、システムおよびネットワーク管理マニュアルであることを示します。

#### 1-10 必要なドキュメントを見つける

- 緑のアイコンは、リファレンス・ページであることを示します。

英語版ドキュメント CD-ROM には、ブラウザでリファレンス・ページを表示するための webman ビューアも含まれています。webman ビューアについての詳細は、第 6 章を参照してください。

ドキュメント CD-ROM を Tru64 UNIX システムにマウントする方法については、付録 A を参照してください。PC および Macintosh にマウントする方法については、英語版ドキュメント CD-ROM のジャケットに記述されている説明を参照してください。また、Tru64 UNIX 『インストール・ガイド』では、Tru64 UNIX システムでのコンパクト・ディスクの使用方法について説明しています。

### 1.4.2 Web 上のドキュメント・ライブラリ

Tru64 UNIX オペレーティング・システムおよび関連ソフトウェア製品のドキュメントは、下記の Tru64 UNIX の Web ページでも提供されています。

<http://tru64unix.compaq.co.jp/document/index.html>

Web サイトでは、Tru64 UNIX のマニュアルに加えて、Tru64 UNIX リファレンス・ページと次のドキュメント・セットにもアクセスできます。

- Tru64 UNIX Best Practice ドキュメント (詳細は 5.1 節を参照)
- デバイス・ドライバ・ドキュメント・ライブラリ (詳細は 第 7 章を参照)
- TruCluster Server のドキュメント
- 以前のバージョンのオペレーティング・システムのドキュメント
- Advanced Server for UNIX のドキュメント
- Internet Express for Tru64 UNIX のドキュメント
- Tru64 UNIX ポーティング・ガイド
- Tru64 UNIX POSIX 準拠ドキュメント
- 『System Limits』

このドキュメントは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムの各コンポーネントに対するシステム制限値をリストしています。

Tru64 UNIX の Web サイトでは、正式な製品リリース間に、ドキュメントに対するアップデート情報を提供するためにも使用されます。たとえば、製

品リリース後に発見された制限事項などの最新情報を記述した『*Technical Update*』を提供しています。バージョン 5.1B の『*Technical Update*』へは、次の URL でアクセスできます。

[http://www.tru64unix.compaq.com/docs/pub\\_page/update\\_list.html](http://www.tru64unix.compaq.com/docs/pub_page/update_list.html)

このサイトを定期的に参照し、新しい情報が追加されていないかどうか確認してください。

## 1.5 ハードコピー・ドキュメント

Tru64 UNIX メディア・キット (インストレーション・キット) には、オペレーティング・システムのインストールから使用開始までに必要となる情報が記述された、いくつかのハードコピー・ドキュメントが含まれています。

Tru64 UNIX メディア・キットには次の日本語ドキュメントが含まれています。

- 『Tru64 UNIX をご使用のお客様へ』
- 『リリース・ノート』
- 『*Tru64 UNIX* 概要』
- 『ドキュメント概要』
- 『インストレーション・ガイド』
- 『インストレーション・ガイド — 上級ユーザ編』
- 『日本語機能ガイドブック』
- 『クラスタ概要』

メディア・キットに含まれていないハードコピー・ドキュメントを入手するには、フル・ドキュメント・キットあるいはサブキットを注文してください。

図 1-4 および図 1-4 に示すのは、別途購入が可能な Tru64 UNIX の日本語ドキュメント・キットおよび英語版ドキュメント・キットの構成です。



図 1-3: Tru64 UNIX 日本語ドキュメント・キットの構成

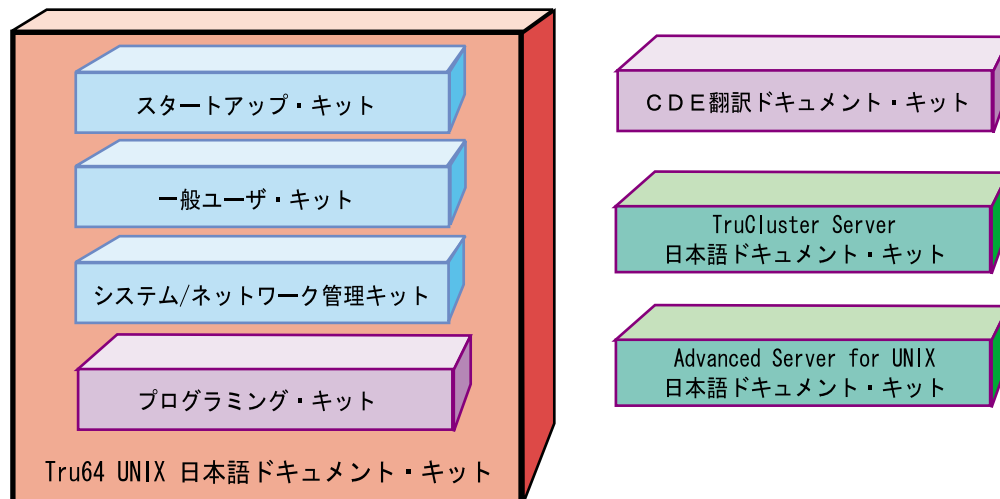
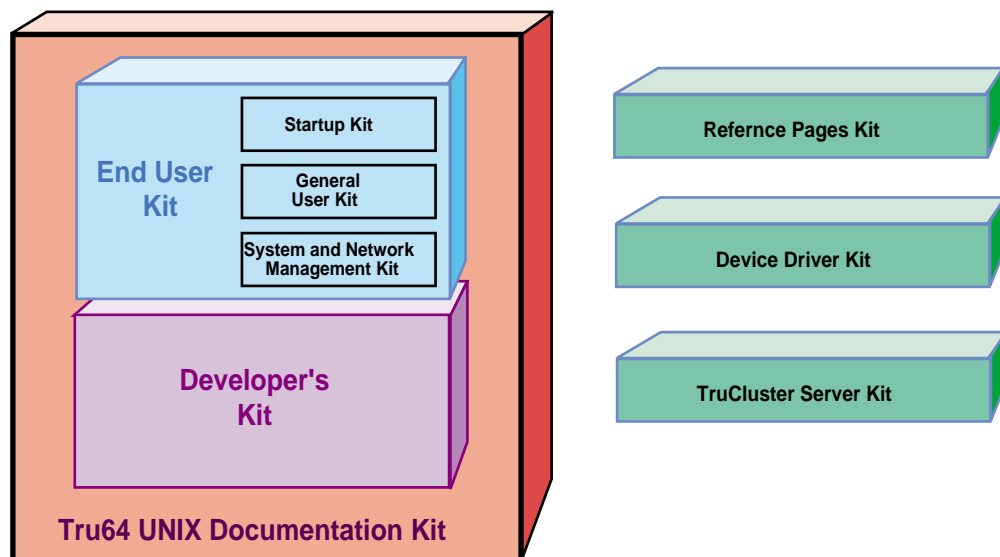


図 1-4: Tru64 UNIX 英語版ドキュメント・キットの構成



以下の項で、Tru64 UNIX ドキュメント・キットを構成する各サブキットとそれらに含まれるドキュメントについて説明します。これらのドキュメントは、特に明示していない限り、オンラインでも提供されています。

### 1.5.1 スタートアップ・ドキュメント・キット

スタートアップ・ドキュメント・キットには、主に Tru64 UNIX をインストールするユーザのためのキットです。ソフトウェア・コンポーネントの構成方法やすべての Tru64 UNIX ユーザが必要とする情報が含まれています。

このキットに含まれるハードコピー・マニュアルは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムのインストール・キットにも同梱されます。

このキットには次のドキュメントが含まれます。

- 『リリース・ノート』
- 『インストール・ガイド』
- 『インストール・ガイド: 上級ユーザ編』
- 『Tru64 UNIX 概要』
- 『ドキュメント概要』
- 『日本語機能ガイドブック』

### 1.5.2 一般ユーザ・ドキュメント・キット

このキットでは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムの使い方に関する一般的な情報を提供します。このキットのマニュアルは、Tru64 UNIX を使用するすべてのユーザを対象とします。

このキットには次のドキュメントが含まれます。

- 『CDE ガイドブック』
- 『ユーザズ・ガイド』
- 『国際化機能ユーザズ・ガイド』

### 1.5.3 システム/ネットワーク管理ドキュメント・キット

このキットは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムまたはネットワークを管理するユーザを対象とします。このキットでは、Tru64 UNIX システムの構成、管理、チューニング方法に関する情報を提供します。

このキットには以下のドキュメントが含まれます。

- 『システム管理ガイド』
- 『ハードウェア構成ガイド』
- 『ネットワーク管理ガイド: 接続編』
- 『ネットワーク管理ガイド: サービス編』
- 『セキュリティ管理ガイド』
- 『Logical Storage Manager』
- 『AdvFS 管理ガイド』
- 『システムの構成とチューニング』

### 1.5.4 プログラミング・ドキュメント・キット

このキットは、Tru64 UNIX オペレーティング・システム上で動作するプログラムの開発者を対象とします。このキット内のドキュメントには、ツールに関する情報やプログラミング上のヒントも含まれています。

このキットには、次のドキュメントが含まれます。

- 『プログラミング・ガイド』
- 『プログラミング・サポートツール・ガイド』
- 『ネットワーク・プログラミング・ガイド』
- 『*Compaq C* 言語リファレンス・マニュアル』
- 『セキュリティ・プログラミング・ガイド』
- 『国際化ソフトウェア・プログラミング・ガイド』

### 1.5.5 CDE 翻訳ドキュメント・キット

このドキュメント・キットには CDE (Common Desktop Environment) に関するドキュメントが含まれています。

このキットには、次のドキュメントが含まれます。

- 『Common Desktop Environment ユーザーズ・ガイド』
- 『Common Desktop Environment スタイル・ガイド』
- 『Common Desktop Environment 上級ユーザ及びシステム管理者ガイド』
- 『Common Desktop Environment プログラマ概要』
- 『Common Desktop Environment プログラマーズ・ガイド』
- 『Common Desktop Environment プログラマーズ・ガイド(ヘルプ・システム編)』
- 『Common Desktop Environment プログラマーズ・ガイド(国際化対応編)』
- 『Common Desktop Environment アプリケーション・ビルダ・ユーザーズ・ガイド』
- 『Common Desktop Environment Dtksh ユーザーズ・ガイド』
- 『Common Desktop Environment ToolTalk メッセージの概要』

## 1.6 レイヤーダ製品のドキュメント

HP およびその他の多くのソフトウェア・ベンダが、Tru64 UNIX システム上で動作するさまざまなアプリケーションを開発しています。これらの製品のほとんどのマニュアルは、それぞれのアプリケーション・ソフトウェアに同梱されています。ここでは、HP が提供するレイヤーダ製品のドキュメントについて説明します。

### 1.6.1 TruCluster Server

TruCluster Server は、「Associated Products, Volume 2」CD-ROM で提供される別ライセンスの製品です。この製品は、Tru64 UNIX ソフトウェア、複数の HP AlphaServer システム、およびストレージ・デバイスを単一のシステムとして高度に統合するためのソフトウェアです。

TruCluster Server のドキュメントは、Tru64 UNIX のドキュメント CD-ROM に含まれています。また、別売のハードコピー・ドキュメント・キットも提供されています (A.2 節 および B.1.2 項 を参照)。

### 1.6.2 Tru64 UNIX にバンドルされるその他の製品

Tru64 UNIX メディア・キットの CD-ROM には、いくつかの別ライセンス製品のキットが含まれています。これらの製品のドキュメントは、ソフトウェア・ライセンスがなくても参照できます。

1.6.1 項 で説明した TruCluster Server の他、メディア・キットには次の別ライセンス製品が含まれています。

- Advanced File System (AdvFS) Utilities
- Advanced Server for UNIX

Tru64 UNIX CD-ROM の一覧、およびレイヤード製品が含まれている場所については、『*Tru64 UNIX Version 5.1B CD-ROM*の内容』を参照してください。「Tru64 UNIX Associated Products」CD-ROM については 5.3 節 を参照してください。

### 1.6.3 Tru64 UNIX Alpha オンライン・ドキュメント・ライブラリ

HP C++ など、HPが開発する、多くのレイヤード製品は、3 か月ごとに更新される Tru64 UNIX Alpha ソフトウェア製品ライブラリに含まれています。これらの製品のマニュアルは、Tru64 UNIX Alpha オンライン・ドキュメント・ライブラリ CD-ROM に含まれています。これらのソフトウェアとドキュメント・キットは別売になっており、Tru64 UNIX メディア・キットには含まれていません。詳細は HP の営業所あるいは代理店にお問い合わせください。

#### 1.6.4 デバイス・ドライバ・ドキュメント

Tru64 UNIXオペレーティング・システム用のデバイス・ドライバ・ソフトウェアを開発するプログラマ向けのドキュメントは、別売のキットになっています。デバイス・ドライバ・ドキュメント・キットについては、第7章を参照してください。



---

## 一般ユーザ・ドキュメント

この章では、Tru64 UNIX オペレーティング・システムを使用するすべてのユーザを対象とした一般ユーザ向けのドキュメントについて説明しています。このカテゴリに含まれるドキュメントは、Tru64 UNIX になじみのないユーザに基礎的な情報を提供するとともに、経験のあるユーザに対しても上級者向けの情報を提供しています。

ハードコピー・ドキュメントは、1.5 節で説明するようにドキュメント・キットになっており、別途購入することができます。

### 2.1 ハードコピーおよびオンラインの両方で提供されるドキュメント

ここで説明するドキュメントは、Tru64 UNIX ドキュメント CD-ROM およびオプションのハードコピー・ドキュメント・キットの両方で提供されます。ハードコピー・ドキュメント・キットについての詳細は、1.5 節を参照してください。

#### 2.1.1 『CDE ガイドブック』

このマニュアルは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムの標準の GUI である、HP の共通デスクトップ環境 (CDE) の実装に関する初歩的な知識を提供します。

DECwindows Motif から CDE へ移行するユーザに対しては、これまで DECwindows で行ってきた作業が CDE ではどのように行われるかを説明し、新しい環境へ導きます。

はじめてデスクトップ環境に触れるユーザに対しては、システムへのログインからナビゲート、さらにデスクトップやアプリケーションの使用と管理などについて、簡潔な情報を提供します。

CDE についての基本的な操作については、『*Common Desktop Environment: ユーザーズ・ガイド*』を合わせて参照してください。

### 2.1.2 『*Tru64 UNIX* ユーザーズ・ガイド』(改訂)

このマニュアルは、Tru64 UNIXオペレーティング・システムの基本的な機能を紹介します。コマンド行インタフェースの使い方やファイルのコピー、ディレクトリの作成方法について説明します。また、シェルや組み込みコマンドの使い方も説明します。

このマニュアルは、主に UNIX システムの経験がほとんどないユーザを対象としていますが、経験豊富なユーザにも役立つテクニックやヒントが含まれています。

### 2.1.3 『ドキュメント概要』(改訂)

今お読みのドキュメントです。

### 2.1.4 『*Master Index*』(改訂)

(英語版のみ提供)

このマニュアルは、コア・ドキュメント内で必要な情報を探するために、次のように使用します。

- ハードコピー版では、各索引項目に対して、目的の情報が含まれているマニュアルとそのトピックが説明されているページが示されています。
- このマニュアルのオンライン版では、索引項目をクリックすると、そのトピックが説明されているページが表示されます。ただし、CDE マニュアルおよびその他のいくつかのマニュアルでは、索引項目をクリックすると該当するマニュアルの先頭の部分が表示されるので、その後、目次またはマニュアルの索引を使用して、実際にトピックが説明されているページを探します。

V5.1 リリース以降、『*Master Index*』のキーワード検索が可能になっています。検索したい単語あるいは語句を入力すると、検索ユーティリティが『*Master Index*』のすべてのエントリを検索し、その検索結果を表示します。検索結果画面でエントリをクリックすると、そのエントリが含まれているドキュメントがオープンされます。図 2-1 に示すのは、文字列 `bsd` の検索結果です。



図 2-1: マスター・インデックスの検索

bridging drivers	BSD drivers to STREAMS protocol stack	<a href="#">NetProgGde (Sec. 8.2)</a>
BSD driver	bridging to STREAMS protocol stack	<a href="#">NetProgGde (Sec. 8.2)</a>
BSD socket		<a href="#">NetProgGde (Sec. 4.4)</a>
BSD socket	and network addresses	<a href="#">NetProgGde (Sec. 4.4.1)</a>
driver	bridging BSD driver to STREAMS protocol stack	<a href="#">NetProgGde (Sec. 8.2)</a>
sockets	BSD	<a href="#">NetProgGde (Sec. 4.4)</a>
STREAMS protocol stack	bridging to BSD driver	<a href="#">NetProgGde (Sec. 8.2)</a>

なお、日本語オンライン・ドキュメント内の情報の検索には、全文検索機能 MitakeSerch for Online Documents (midoc) が利用いただけます。

## 2.1.5 『リリース・ノート』 (改訂)

『リリース・ノート』は、Tru64 UNIX オペレーティング・システムを使用するすべてのユーザを対象としています。このドキュメントには、次の情報が含まれています。

- バージョン 5.1B ソフトウェアの新しい機能と変更された機能の概要
- Tru64 UNIX の将来のリリースでサポートの廃止が予定されている機能およびインタフェースについての説明
- ソフトウェアのインストールに関する注意事項
- HP Alpha プロセッサ固有の注意事項
- 基本オペレーティング・システムに関する注意事項
- 開発環境に関する注意事項
- グラフィカル・インタフェースに関する注意事項
- Tru64 UNIX ドキュメント・セットへのマニュアルの追加と修正に関する情報
- ソフトウェア・サブセットをインストールする際に必要なディスク容量

Tru64 UNIX オペレーティング・システムをインストールおよびご使用になる前には、『リリース・ノート』をお読みください。

---

## 注意

---

HPは、バージョン 5.1B の出荷以降に発見された制約や問題に関する情報を、『*Technical Update*』として Web で提供しています。この情報へは次の URL からアクセスしてください。

<http://www.tru64unix.compaq.com/docs/updates/51B/TITLE.HTM>

新しい情報の追加を確認するために、このサイトを定期的にアクセスしてください。

---

### 2.1.6 『*Tru64 UNIX* 概要』 (改訂)

このマニュアルでは、Tru64 UNIXオペレーティング・システムの主要なコンポーネントについて説明しています。最初の章で、最新の機能拡張、ライセンス、利用できるオプション・ソフトウェアの情報などを含め、オペレーティング・システムの概要を紹介した後、個々の章で詳細に説明しています。取り上げるトピックは次のとおりです。

- システム管理者に提供されるさまざまな機能
- 使用可能なネットワーク・プロトコルとアプリケーション
- サポートされるファイル・システム
- Tru64 UNIX カーネル、対称型マルチ・プロセッシング、バーチャル・メモリ、デバイスの認識
- Tru64 UNIX 開発環境の主な機能
- セキュリティ機能
- 国際化機能
- Tru64 UNIX と Windows との相互運用性

このドキュメントの巻末には、Tru64 UNIX が準拠している Internet RFC (Request for Comments) 標準および非 RFC 標準の一覧があります。インターネットに接続されているシステムでこのドキュメントの HTML 版を参照している場合、RFC 番号をクリックするとその RFC の内容が表示されます。

### 2.1.7 『国際化機能ユーザズ・ガイド』(新規)

Tru64 UNIX は、非英語環境でシステムを使用するための多数の国際化ツールを提供しています。このドキュメントではこれらの機能について説明しています。このドキュメントには、以下のような情報が含まれています。

- ロケールの設定、キーボード・マップの設定、パスの定義、プリンタ・インタフェース機能の使用方法、メールおよびリファレンス・ページの使用方法など、さまざまな言語環境で作業する方法について説明しています。
- アジア系言語の入力メソッドおよびキーボード入力モードの設定について説明しています。
- CDE Motif 環境における国際化機能の使用方法について説明しています。

このドキュメントには、次のような情報も含まれています。

- オペレーティング・システムにインストールされる各ロケールのビットマップ・フォントの特性を説明したテーブル
- Phrase ユーティリティについての説明と、中国語および韓国語入力メソッドで使用される語句入力の設定についての説明

以前のリリースでは、これらの情報の多くは『国際化ソフトウェア・プログラミング・ガイド』に含まれていました。

### 2.1.8 『クラスタ・リリース・ノート』(改訂)

このドキュメントでは、TruCluster Server についての簡単な紹介と既知の問題点およびその回避策について説明しています。

---

#### 注意

---

Version 5.1B のリリース後に発見された制限事項および問題点についての情報は『*TruCluster Server Version 5.1B Technical Update*』で提供します。このドキュメントは次の Web サイトで参照できます。

**<http://www.tru64unix.compaq.com/docs/updates/TCR51B/TITLE.HTM>**

定期的にこのサイトを参照して新しい情報が追加されていないか確認することをお勧めします。

TruCluster Server に関するその他の技術情報については、次の URL を参照してください。

[http://www.tru64unix.compaq.com/docs/pub\\_page/tcr\\_update.html](http://www.tru64unix.compaq.com/docs/pub_page/tcr_update.html)

---

### 2.1.9 『クラスタ概要』 (改訂)

このドキュメントでは、TruCluster Server 製品の主なコンポーネントについて説明しています。最初の章で TruCluster Server クラスタの機能について概要を説明し、その後の各章で以下のような個々の機能について詳しく説明しています。

- クラスタ単位のファイル・システム、ストレージ、およびデバイス名
- 接続マネージャ
- 高可用性アプリケーション
- CAA (Cluster Application Availability) コンポーネント
- クラスタ別名サブシステム
- クラスタ・インターコネクト
- 分散ロック・マネージャ (DLM)
- インストレーションとシステム管理

### 2.1.10 『*Common Desktop Environment*: ユーザーズ・ガイド』

このマニュアルでは、CDE の基本的な機能、およびデスクトップとデスクトップ・アプリケーションの使い方について説明します。このマニュアルでは、『*CDE* ガイドブック』で説明するトピックのいくつかについてさらに詳しく説明し、ワークステーション上に表示されるグラフィカル・インタフェースの図を示します。

### 2.1.11 『*Common Desktop Environment*: 上級ユーザ及びシステム管理者ガイド』

このマニュアルでは、CDE の外観と動作のカスタマイズ方法について説明しています。次のようなトピックについて説明します。

- システムの初期化、ログイン、セッション開始に関するカスタマイズ

- アプリケーションの追加と、アプリケーションおよびデータのインタフェース表現の提供
- デスクトップ・プロセスの構成、アプリケーションの構成、ネットワーク上のデータの構成
- ウィンドウ管理、印刷、色、フォントなど、デスクトップ・サービスのカスタマイズ

このマニュアルは、デスクトップ・ユーザ・インタフェースでは実行できないカスタマイズを行う方法を説明します。このマニュアルは、システム管理者も対象としています。このマニュアルで扱う多くの作業はスーパーユーザ特権を必要とします。

### 2.1.12 『日本語機能ガイドブック』(改訂)

Tru64 UNIX の日本語機能を使用するために必要な諸設定および操作方法について説明しています。Motif アプリケーションを開発するユーザ向けに、Motif の日本語機能についても説明しています。

### 2.1.13 『*Tru64 UNIX 5.1B CD-ROM* の内容』(改訂)

このドキュメントには、メディア・キットの各 CD-ROM に収録されている内容のリストが記載されています。このドキュメントのオンライン版は、日本語ドキュメント CD-ROM に含まれています。

## 2.2 ハードコピーのみで提供されるドキュメント

この節で説明するドキュメントはハードコピー版のみが提供されます。これらのドキュメントは Tru64 UNIX のインストレーション・キットに含まれています。

### 2.2.1 『*Quick Reference Card*』

(英語版のみ提供)

このリファレンス・カードでは、`cd`、`chmod`、`lpr`、および `man` などの一般的なユーザ・コマンドの使い方をすばやく調べることができます。また、各コマンドの主なオプションについても説明しています。

さらにこのカードには、`vi`、`emacs`、`Mail`、および `mail` アプリケーションのコマンドの要約と、正規表現の規則の要約が記述されています。コマ

ンド制御記号 (パイプ記号 | など) , シェル環境変数やメタキャラクタの定義についても記述しています。

### 2.2.2 『How to Access Tru64 UNIX Documentation』 (改訂)

(英語版のみ提供)

このカードでは、Tru64 UNIX リファレンス・ページを含め、必要な情報を見つけるためのいくつかの方法について概要を説明しています。また、ハードコピー・ドキュメント・キットに含まれているドキュメントの一覧も含まれています。

### 2.2.3 Tru64 UNIX Documentation Library Installation Instructions (改訂)

(英語版のみ提供)

『Tru64 UNIX Documentation Library Installation Instructions』カードには、Windows PC , Macintosh , Tru64 UNIX システムから Tru64 UNIX ドキュメント CD-ROM 上のドキュメントあるいは情報にアクセスする方法について説明しています。

## 2.3 オンラインのみで提供されるドキュメント

この節では、CD-ROM でオンライン・バージョンのみが提供される一般ユーザ・ドキュメントについて説明します。これらのドキュメントのハードコピー版は提供されていません。

### 2.3.1 『新機能および変更された機能』 (改訂)

このドキュメントでは、新しく追加された主要な新機能、および、バージョン 4.0 以降、Tru64 UNIX オペレーティング・システムに対して行われた変更について説明します。このドキュメントは、オペレーティング・システムの『リリース・ノート』から「新機能および変更された機能」の章を取り出したものです。

### 2.3.2 『Advanced Printing Software ユーザ・ガイド』

このマニュアルでは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムのオプション・コンポーネントとして提供されている Advanced Printing Software の使い方について説明します。『ユーザ・ガイド』では、コマンド行インタフェー

スを使ってジョブをプリンタに送る方法について説明します。また、ローカルな印刷環境の設定方法、および印刷ジョブの監視方法も説明します。

このマニュアルは、以下のドキュメントと合わせて、ソフトウェアにパッケージされています。

- 『Advanced Printing Software システム管理/操作ガイド』
- 『Advanced Printing Software コマンド・リファレンス・ガイド』
- 『Advanced Printing Software リリース・ノート』
- 『Advanced Printing Software インストレーション・ガイド』

### 2.3.3 『STREAMS tty によるかな漢字変換』

このドキュメントでは、Tru64 UNIX でシステム・レベル (STREAMS tty) のかな漢字変換機能を使用する方法について説明しています。

### 2.3.4 『Wnn によるかな漢字変換』

このドキュメントでは Wnn によるかな漢字変換について概要を説明しています。

### 2.3.5 『ユーザ定義文字』

このドキュメントでは、Tru64 UNIX でユーザ定義文字を作成および表示する方法について説明しています。

### 2.3.6 『安全にご使用いただくために』

このドキュメントでは、コンピュータを快適にご使用いただくための情報を提供しています。コンピュータを操作する際の姿勢とその他の健康に関する問題、および作業習慣などについて説明しています。さらに、すべてのHP製品に適用される、製品安全情報について説明しています。





---

## システムおよびネットワーク管理ドキュメント

この章では、システムあるいはネットワークの構成方法、ディスクの管理方法、システム管理ツールの使用方法などについて説明した Tru64 UNIX のシステム管理ドキュメントおよびネットワーク管理ドキュメントについて説明しています。このカテゴリに含まれるドキュメントは、上級ユーザを対象としています。

HP から購入できるハードコピー・ドキュメントについての詳細は、1.5 節を参照してください。

### 3.1 ハードコピーおよびオンラインの両方で提供されるドキュメント

ここで説明するドキュメントは、Tru64 UNIX ドキュメント CD-ROM およびオプションのハードコピー・ドキュメント・キットの両方で提供されます。ハードコピー・ドキュメント・キットについての詳細は、1.5 節を参照してください。

#### 3.1.1 『インストレーション・ガイド』(改訂)

このドキュメントでは、Tru64 UNIX Version 5.1B オペレーティング・システムのインストレーションについて説明しています。インストレーションの準備、配布メディアからのシステム・ブート、フル・インストレーションおよびアップデート・インストレーションの実行方法などについて説明しています。

その他、次のような項目についても説明しています。

- フル・インストレーションの後に種々のサービスを設定するためのシステム管理アプリケーション
- ソフトウェアの管理方法についての概要
- Tru64 UNIX の必須サブセットとオプション・サブセットについての概要

- Tru64 UNIX のデバイス名の命名規則
- 関連製品 (Associated Products) のインストール方法の概要
- フル・インストール、アップデート・インストール、およびクローン・インストールのそれぞれのインストールの画面出力とインストール・ログ・ファイルについての概要

このドキュメントは、オペレーティング・システム・ソフトウェアあるいはワールドワイド言語サポート・ソフトウェアのインストールを行うユーザを対象としています。

### 3.1.2 『インストール・ガイド — 上級ユーザ編』(改訂)

このドキュメントは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムの高度なインストールについて説明しています。次のような項目について説明しています。

- リモート・インストール・サービス (RIS) サーバからのアップデート・インストールおよびフル・インストールの実行
- 基本オペレーティング・システムをインストールした後にサポート言語を追加 (ワールドワイド言語サポート・ソフトウェア・サブセットの追加)
- インストール実行前および実行中のディスクおよびファイル・システムのメンテナンスのためのUNIX シェルの使用
- フル・インストールのディスク計画機能の使用
- ハードウェア・プロダクト・キットのインストールおよびアップデート
- インストール・プロセスのカスタマイズ
- 実行中のシステムのインストール属性および構成属性を他のシステム (1 つあるいは複数) へ複製する方法 (インストールのクローニングおよび構成のクローニング)

このドキュメントは、種々の高度なインストール機能を使用したい経験のあるユーザを対象としています。

### 3.1.3 『ネットワーク管理ガイド：接続編』(改訂)

このドキュメントは経験のあるシステム管理者およびネットワーク管理者を対象としており、システムをネットワーク環境内に構成するための手順、ネットワーク・サービスの構成手順、ネットワーク、ネットワーク・インタ

フェースおよびネットワーク・サービスの日常管理について説明しています。また、ネットワークおよびネットワーク・サービスの使用中に発生する問題の解決方法についても説明しています。

以下のような項目について説明しています。

- Ethernet , Token Ring , FDDI (Fiber Distributed Data Interfaces) , アトミック・ネットワーク・アダプタ・フェイルオーバー (NetRAIN) , ネットワーク・デーモンなどの、基本的な Tru64 UNIX ネットワーク環境の構成
- Internet Protocol Version 6 (IPv6) ネットワークの構成
- ATM (Asynchronous Transfer Mode) 環境の概要と ATM ネットワーク・サブシステムの構成および管理方法
- DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) の構成と管理
- SLIP (Serial Line Internet Protocol) と PPP (Point-to-Point Protocol) によるポイント・ツー・ポイント接続の構成
- LAT (Local Area Transport) プロトコルの概要と LAT 環境の構成および管理方法
- フローチャートと問題解決ツールによるネットワークとネットワーク・サービスに関する問題の解決手順

### 3.1.4 『ネットワーク管理ガイド：サービス編』(改訂)

このドキュメントは経験のあるシステム管理者およびネットワーク管理者を対象としており、システムをネットワーク環境に構成するための手順、ネットワーク・サービスの構成手順、ネットワーク、ネットワーク・インタフェースおよびネットワーク・サービスの日常管理について説明しています。また、ネットワークおよびネットワーク・サービスの使用中に発生する問題の解決方法についても説明しています。

以下のような内容について説明しています。

- ドメイン・ネーム・システム (DNS) についての概要と DNS サーバおよびクライアントの構成方法と管理方法
- ネットワーク情報サービス (NIS , 以前のイエロー・ページ) についての概要と NIS サーバおよびクライアントの構成方法と管理方法

- ネットワーク・ファイル・システム (NFS) についての概要と NFS サーバおよびクライアントの構成方法と管理方法
- UUCP (UNIX-to-UNIX Copy Program) についての概要と UUCP の構成方法と管理方法
- NTP (Network Time Protocol) の各コンポーネントについての概要と NTP クライアントおよびサービスの構成方法と管理方法
- Tru64 UNIX メール・システムの各コンポーネントについての概要と以下のような内容：
  - スタンドアロン・システムあるいは企業内ネットワークでのメール (sendmail ユーティリティ) の構成方法
  - POP および IMAP メールの構成方法
  - サーバおよびクライアント・システムにおけるメールの管理方法
- Tru64 UNIX における SNMP (Simple Network Management Protocol) の実装
- フローチャートと問題解決ツールによるネットワークとネットワーク・サービスに関する問題の解決手順

### 3.1.5 『システム管理ガイド』(改訂)

このマニュアルでは、Tru64 UNIXオペレーティング・システムの構成、使用、および管理の方法について説明しています。ここには、一般的な日常業務と作業、システム構成の変更、および問題の原因の発見と解決に関する情報が含まれています。

このドキュメントでは、管理作業の概念とともに、SysMan GUI あるいはコマンド行ツールによる管理作業の手順をステップ・バイ・ステップで説明します。

以下のような項目について説明します。

- システム管理手法とユーティリティ
- システムのシャットダウンと起動
- システム環境のカスタマイズ
- カーネルの構成
- ディスクの管理

- ファイル・システムの管理
- アカウントとグループの管理
- プリント・サービスの管理
- アーカイピング・サービスの管理
- システム課金サービスの管理
- システムの監視とテスト
- システム・イベントの監視と管理，Event Manager の使用方法
- クラッシュ・ダンプの管理

さらにこのドキュメントの付録には，Tru64 UNIX システムの管理に使用できるさまざまなユーティリティおよびコマンドの一覧も掲載しています。

このマニュアルは，オペレーティング・システムを管理するシステム管理者を対象とします。オペレーティング・システムの概念，コマンド，およびサポートされるハードウェアとソフトウェアの構成についての知識があることを前提に説明しています。

また，UNIX システム管理の操作に関しては経験があり，UNIX システムの可用性を高めるための管理手順に関する知識があることも前提としています。このドキュメントは，管理者の養成あるいは UNIX システムのインストールの計画を目的としたものではありません。

ハードウェアの管理については『ハードウェア管理ガイド』を参照してください。

### 3.1.6 『AdvFS 管理ガイド』(改訂)

このドキュメントでは，AdvFS の基本機能および AdvFS Utilities の機能について，使用方法，構成方法，トラブル・シューティング，チューニング，および管理方法を説明しています。

AdvFS は，Tru64 UNIX オペレーティング・システムの省略時のファイル・システムです。AdvFS は，迅速なクラッシュ回復機能と，オンライン状態でのファイル・システムの管理を可能にする柔軟な構造を持っています。

レイヤード・ソフトウェアとして提供されている AdvFS Utilities は，ボリュームの追加，クローンの生成，ファイルのストライピング，およびファイ

ル・ドメインのバランシングなど、いくつかの処理のためのユーティリティを追加することにより、AdvFS ファイル・システムの機能を拡張します。

### 3.1.7 『ハードウェア管理ガイド』(新規)

『ハードウェア管理ガイド』では、AlphaServe システム上の Tru64 UNIX オペレーティング・システムによって制御される PCI バス・オプション・カードやストレージ・デバイスなどのハードウェア・コンポーネントの管理タスクについて説明しています。このドキュメントの情報の多くは、以前は『システム管理ガイド』に含まれていました。

『ハードウェア管理ガイド』では、最初にハードウェア管理モデルの概要と利用できるリソースについて説明したあと、次のような項目について説明しています。

- シングル・システムおよびクラスタ・システムにおいてシステム・ハードウェアの管理を支援する SysMan Menu および SysMan Station の使用方法
- ハードウェアの管理に関する強力な制御機能を提供する hwmgr ユーティリティの使用法

SysMan など、その他のインタフェースでは、hwmgr ユーティリティのコマンド行インタフェースで利用できる機能の一部しか実行できません。

- システムで Dynamic Device Recognition (DDR) データベースを管理するための ddr\_config コマンドの使用法  
ほとんどのデバイス管理は自動的に行われますが、デバイスとそのドライバの構成は ddr\_config を使用して手動で行う必要があります。
- 特定のタイプのデバイスに対して特定のタスクを実行するデバイス・コマンドおよびユーティリティの使用法
- 巨大なストレージ構成を持つシステムで短時間でのブートを可能にする並行走査機能 (Parallel Scanning)
- AlphaServer システムの特定のモデルあるいはクラスをサポートするためのオペレーティング・システム機能の管理
- ストレージ・アレイ・グラフィックス・アダプタなどの特定のデバイス・タイプの管理

- CalComp グラフィックス・タブレット, Computer Interconnect (CI) バス, Hierarchical Storage Controllers (HSC) など, 旧式のハードウェア・デバイスの追加および構成方法

このドキュメントは, オペレーティング・システムを管理するシステム管理者を対象にしています。このドキュメントの読者はオペレーティング・システム概念, コマンド, サポート・ハードウェア, あるいはソフトウェアの構成などについては知っているものとして説明しています。

管理者は, UNIX システム管理の操作面について知っており, 可用性の高いシステムに維持するために必要なすべての手順について理解している必要があります。このドキュメントは, 管理者の養成や, UNIX システムのインストール・レーションを計画するためのドキュメントではありません。

### 3.1.8 『セキュリティ管理ガイド』(新規)

エンハンスド・セキュリティ・サブセットをインストールしシステムの構成を行うと, そのシステムは信頼できるシステム(トラステッド・システム)として認識されます。エンハンスド・セキュリティ機能を使用すると, C2 および F-C2 セキュリティ・クラスを満たすようシステムを構成できます。

『セキュリティ管理ガイド』では, Tru64 UNIX のセキュリティ概念およびセキュリティ管理について説明しています。以下のような項目が含まれています。

- パスワード, Secure シェル, および, 認証のための Kerberos を使用するためのシステムの構成
- リソースへのアクセスを制御するための Tru64 UNIX 許可および ACL を使用するようにシステムを構成する方法
- システムのアクティビティを監視するための監査サブシステムの構成方法

### 3.1.9 『クラスタ管理ガイド』(改訂)

このドキュメントでは, TruCluster Server システムの日常の管理作業について説明しています。

このドキュメントは TruCluster Server システムの構成および管理を行うユーザを対象としています。このドキュメントは, ハードウェア, オペレーティング・システム, およびネットワークの構成や管理など, UNIX シス

テムの管理作業については経験があることを前提に，下記のような内容を説明しています。

- Tru64 UNIX スタンドアロン・システムと TruCluster Server クラスターの管理方法の違い
- クラスタを管理するためのグラフィック・ユーザ・インタフェースとコマンド行ツール
- ネットワーク・アプリケーションにクラスタを単一のシステムとして見せるためのクラスタ別名の使用方法
- クラスタの可用性を管理するためのクォーラムとボートの管理方法
- クラスタ・メンバの構成，管理，削除方法
- クラスタにおけるメンバとクライアント・ネットワークの構成/管理方法
- クラスタにおけるメール・サービス，印刷サービスなどの構成方法，高可用ネットワーク・サービスを提供するための方法
- 高可用アプリケーションを管理するための日常管理作業
- クラスタ・ファイル・システムとデバイス要求ディスクパッチャの管理方法，ストレージ・デバイスの追加および削除方法，ディスク・サーバの負荷の分散方法
- スタンドアロン・システムとクラスタ環境とでの LSM コマンドと動作の違い
- TruCluster Server に関する問題の調査と解決

### 3.1.10 『クラスタ・ハードウェア構成ガイド』(改訂)

このドキュメントでは，クラスタ・メンバ・システムの設定方法，およびクラスタ共有ストレージの構成方法について説明します。

このドキュメントは TruCluster Server システムの構成および管理を行うユーザを対象としています。このドキュメントは，ハードウェア，オペレーティング・システム，およびネットワークの構成や管理など，UNIX システムの管理作業については経験があることを前提に，下記のような内容を説明しています。

- ハードウェア要件および制限事項



- SCSI バス要件，共有 SCSI バスの設定方法，最新の UltraSCSI 製品 (DS-DWZZH UltraSCSI ハブおよび HSZ80 RAID アレイ・コントローラ) を使用してストレージを共有 SCSI バスに接続する方法
- TruCluster Server 構成のためのシステムの準備，DS-DWZZH UltraSCSI ハブおよび HSZ80 RAID アレイ・コントローラを使用してホスト・ハブ・アダプタを共有ストレージに接続する方法
- Memory Channel クラスタ・インターコネクトの設定方法とアップグレード方法
- Fibre Channel についての概要，および HSG80 あるいは Enterprise Virtual Array RAID アレイ・コントローラを使用して Fibre Channel ディスクに Tru64 UNIX および TruCluster Server をインストールするための Fibre Channel ハードウェアの設定方法
- TruCluster Server 構成での AlphaServer GS80/GS160/GS320 におけるハードウェア・パーティションの使用
- テープ・ドライブ，テープ・ローダ，テープ・ライブラリのための共有 SCSI バスの構成方法
- 外部終端または放射状接続と非 UltraSCSI RAID アレイ・コントローラを使用する共有 SCSI バスの要件
- 外部終端または放射状接続と非 UltraSCSI RAID アレイ・コントローラを使用した TruCluster Server 環境のためのシステムとホスト・バス・アダプタの準備

### 3.1.11 『クラスタ高可用性アプリケーション・ガイド』(改訂)

このドキュメントでは，TruCluster Available Server あるいは TruCluster Production Server から TruCluster Server 環境へアプリケーションを移行する方法，および，TruCluster Server の機能を使用してアプリケーションの可用性を高める方法について説明しています。

クラスタ内のメンバとリソースをトラックし，アプリケーション実行上のエラーを検出した場合に別のメンバで再度実行するための，CAA (Cluster Application Availability) サブシステムの使用方法についても説明しています。

また、TruCluster Server の API を使用して分散ロック・マネージャ (DLM)、クラスタ別名、Memory Channel などのクラスタ・テクノロジーを利用する方法についても説明しています。

### 3.1.12 『クラスタ・インストール・ガイド』(改訂)

このドキュメントでは、インストールの手順について説明しています。次のような内容を説明しています。

- Tru64 UNIX システムへの TruCluster Server ソフトウェアのインストールと新しいクラスタの構成
- クラスタ・メンバの追加
- クラスタ・メンバの再インストール
- ローリング・アップデートによるオペレーティング・システムとクラスタ・ソフトウェアのアップグレード
- TruCluster Production Server ソフトウェアあるいは TruCluster Available Server ソフトウェア Version 1.5 または Version 1.6 から TruCluster Server ソフトウェアへのアップグレード

### 3.1.13 『システムの構成とチューニング』

このマニュアルは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムがインストールされたシステムを、パフォーマンスに優れた、可用性の高いシステムにセットアップおよびチューニングするための方法を説明しています。このマニュアルは、次の作業を含む、さまざまなシステム作業を行う管理者にとって役に立ちます。

- システムの監視と性能に関する問題の診断
- 現在および将来のニーズを満たすようなシステムの構成およびチューニング
- ブート時に設定されるシステム資源に関する制限 (システム・テーブルおよび仮想アドレス空間のサイズなど) のチューニング
- ハードウェア、オペレーティング・システムのサブシステム、およびレイヤード・ソフトウェアの相互作用と、システム性能への影響についての理解
- メモリ、CPU、ディスク・ストレージ、ファイル・システム、ネットワークなどの性能の管理

### 3.1.14 『*Logical Storage Manager*』 (改訂)

Logical Storage Manager (LSM) は、Alpha システムにおけるディスク・ストレージ・デバイスのオンライン・サポートを通じて、高いデータ可用性、より優れた性能、ストレージ管理の柔軟性を提供するためのソフトウェアです。

このドキュメントでは、LSM の概念、LSM ソフトウェアのインストールおよび管理方法について説明しています。

このマニュアルは、LSM の概念、および、LSM ソフトウェアのインストールおよび管理について説明します。

以下のような項目について説明しています。

- ブート・ディスクのカプセル化およびミラーリング
- LSM ボリュームおよびディスクの作成と構成
- ディスク、ディスク・グループ、ボリューム、ブックス、サブディスクなどの LSM オブジェクトを管理するための LSM コマンドの使用
- ディスクあるいはシステムがフェールした時に LSM 構成をリストアできるようにしておくための LSM 関連の予防的な管理手順
- LSM ソフトウェアのトラブルシューティング
- ディスク、ディスク・グループ、ボリューム、ブックス、サブディスクなどの LSM オブジェクトを管理するためのストレージ管理 GUI の使用

このドキュメントは、LSM ソフトウェアの制御のもとでディスク・ストレージを構成および管理したいシステム管理者を対象としています。このドキュメントは、オペレーティング・システムの使用経験、システム管理についての基本的な知識、ディスク構造についての基本的な知識を前提としています。

### 3.1.15 『*Managing Online Addition and Removal*』 (改訂)

このドキュメントでは、Tru64 UNIX OLAR (Online Addition and Removal) 機能について説明しています。この機能を使用する際のガイドラインと、構成および管理上のテクニックが紹介されています。

このドキュメントで説明されている作業のいくつかは、OLAR 機能を持ったシステムを対象としていますが、多くはこの機能を持たないシステムでも実行できます。

次のような内容について説明しています。

- OLAR ハードウェア・コンポーネントの概要と、システムの可用性を高めるために OLAR が使用するオペレーティング・システムの機能
- システム・ハードウェアを適切にセットアップおよび構成するための環境要素と電源要件などに関する高レベルな考察
- 重大な障害が発生していると思われるシステム・コンポーネントを検出し (インディクトメント) 自動的にオフラインにする (デアロケーション) Component Indictment and Deallocation と呼ばれる方法論
- オペレーティング・システムと関連ソフトウェアを実行したままシステムにコンポーネントを追加/削除する手順
- WEBES (Web-Based Enterprise Service) , SysMan , Compaq Analyze , CCAT (Compaq Crash Analysis Tool) , RCM (Revision and Configuration Management) , sys\_check , collect などの、オペレーティング・システム・サービスとユーザ定義サービスを管理/監視するためのさまざまなサービス・アプリケーションの使用方法
- メモリ巡視機能を使用してオペレーティング・システムとアプリケーションのメモリ・エラーを防止あるいは修正する方法

このドキュメントは、システムのアプリケーションとハードウェア構成について熟知し、Tru64 UNIX システムの管理と構成に責任を持つ、システム管理者、サービス技術者、およびシステム・オペレータを対象としています。

### 3.1.16 『*X Window System Environment*』 (改訂)

(英語版のみ提供)

このマニュアルは、Tru64 UNIX に実装されている X ウィンドウ・システム環境について説明します。Tru64 UNIX X ウィンドウ・システム環境でシステム管理業務を行う方法、および X ウィンドウ・システムの資源とキー・マッピングのカスタマイズ方法について説明します。Tru64 UNIX X ウィンドウ・システム環境でのプログラミングについての情報も提供します。

### 3.1.17 『*Kernel Debugging*』 (改訂)

(英語版のみ提供)

このマニュアルでは、dbx , kdbx , および kdebug デバッガを使用してカーネル・コード内の問題を見つける方法について説明しています。また、kdbx

ユーティリティの拡張機能の記述方法と、クラッシュ・ダンプ・ファイルの作成および分析方法についても説明します。

このドキュメントは、カーネルに組み込まれるプログラム、およびカーネル・データ構造体を参照するプログラムを作成するシステム開発者を対象としています。また、オペレーティング・システムの管理を行うシステム管理者も対象としています。このドキュメントに記述されている内容を理解するためには、オペレーティング・システムの概念、コマンド、ユーティリティに関する深い知識を必要とします。

### 3.1.18 『*Sharing Software on a Local Area Network*』 (改訂)

(英語版のみ提供)

このドキュメントでは、リモート・インストレーション・サービス (RIS)、およびデータレス管理サービス (DMS) について説明します。

RIS ユーティリティは、ローカルにマウントされたメディアを使う代わりに、ネットワーク経由でソフトウェアをインストールするための機能です。RIS に関しては次のような項目について説明しています。

- RIS サーバの準備と構成
- RIS クライアントのブート
- RIS クライアントおよび環境の管理
- RIS プロファイル・セットの管理
- RIS システムのトラブルシューティング

DMS は、クライアント・システムに代わって、サーバ・システムが /usr、および /var ファイル・システムを維持することを可能にします。各クライアント・システムは、自身のルート・ファイル・システムをサーバ上に持ち、クライアントが /usr、および /var ファイル・システムを共有します。DMS に関しては次のような項目について説明しています。

- DMS 環境の設定と構成
- DMS クライアントおよび環境の管理
- DMS のトラブルシューティング

### 3.1.19 『 *Software License Management* 』

(英語版のみ提供)

このマニュアルは、HPのソフトウェア・ライセンスを管理するためのライセンス管理機能 (LMF) の使い方について説明しています。

このマニュアルは、Tru64 UNIX システムでソフトウェア・ライセンスを管理するシステム管理者が主な対象ですが、ライセンスされたソフトウェアを Tru64 UNIX システム上で使用するユーザに対する情報も提供します。

LMF ソフトウェアは、HP 以外のベンダーが使用するために設計されています。これらのベンダーは LMF ソフトウェアで必要とする PAK (Product Authorization Key) を発行することができます。あるいは、PAK は HP がこれらのベンダーに代って発行することもできます。また、各ベンダーは、それぞれ固有のライセンス・チェック機能を含めることもできます。ただし、このドキュメントでは、HP によって提供されるソフトウェアあるいは HP によって作成されたソフトウェアについての情報のみを記述しています。

### 3.1.20 『 *System Configuration Supplement: OEM Platforms* 』

(英語版のみ提供)

このマニュアルは、Tru64 UNIXオペレーティング・システムが動作する OEM プラットフォームの設定に必要な情報を提供します。このマニュアルは、Alpha VME シングル・ボード・コンピュータ (SBC)、PCI/ISA モジュール SBC、および SBC がイーサネット・ノードとして動作する VMEbus バックプレーン・ネットワークをシステムおよびネットワーク管理者が構成する際に役立ちます。

このマニュアルは、プラットフォームの I/O バスおよびオペレーティング・システムの概念、コマンド、および構成について熟知している、経験豊富なシステムおよびネットワーク管理者を対象とします。

### 3.1.21 『 *Guide to Prestoserve* 』

(英語版のみ提供)

Prestoserve は、ディスク I/O の量を減らすことで、NFS サーバによるアクセスを含め、同期ディスク書き込みを高速化します。

このマニュアルでは、オプションの Prestoserve ハードウェアおよびソフトウェアを備えた Tru64 UNIX システムの管理について説明します。

## 3.2 ハードコピーのみで提供されるドキュメント

この節では、ハードコピー版のみが提供されるドキュメントについて説明します。

### 3.2.1 『Full Installation Quick Start』 (改訂)

(英語版のみ提供)

このカードには、CD-ROM から Tru64 UNIX のフル・インストールを実行するための基本的な手順が記載されています。インストールの事前準備、オペレーティング・システムのインストール、および、各種サービスの設定のそれぞれの手順について、簡単に説明しています。

このカードは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムに関する知識と過去にフル・インストールを実行した経験があることを前提に作成されています。はじめてインストールを実行する場合は、インストールの手順についてより詳しく説明している『インストール・ガイド』を参照してください。

### 3.2.2 『Update Installation Quick Reference Card』 (改訂)

(英語版のみ提供)

このカードには、CD-ROM あるいは RIS サーバから Tru64 UNIX オペレーティング・システムを V5.1B にアップグレードするための基本的な手順を記載しています。アップデート・インストールでは、ディスク・パーティション、ファイル・システム、ファイルのカスタマイズ内容は維持されます。

このカードは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムについての知識とアップデート・インストールの実行経験があることを前提としています。はじめてアップデート・インストールを実行する場合は、より詳しく手順を説明した『インストール・ガイド』を参照してください。

## 3.3 オンラインのみで提供するドキュメント

この節で説明するドキュメントはドキュメント CD-ROM で提供されます。

### 3.3.1 『*AdvFS Quick Reference*』 (改訂)

(英語版のみ提供)

『*AdvFS Quick Reference*』では、Advanced File System の計画、設定、メンテナンス、トラブルシューティングに関する実践的でタスク指向の情報が掲載されています。ほとんどのセクションの最後にはその他のドキュメントが参照されており、その多くには詳細なサンプルが含まれています。

### 3.3.2 『*BIND Configuration File Guide*』

(英語版のみ提供)

『*BIND Configuration File Guide*』は、Berkeley Internet Name Domain (BIND) Version 8 および BSD 系オペレーティング・システムのためのインターネット・ネーム・サーバの実装について説明しています。

Version 8 では、以前のバージョンの BIND と比較して、より構成しやすくなっており、アクセス制御リストやカテゴリ別ロギングなど全く新しい分野の構成が可能になっています。また、これまではすべてのゾーンに対して適用されたオプションの多くが、選択的に使用できるようになっています。

### 3.3.3 『*DECevent Translation and Reporting Utility*』

(英語版のみ提供)

DECevent は、システム・ユーザに対してオペレーティング・システムのイベント・ロガーのインタフェースを提供します。DECevent は、システム管理者が Tru64 UNIX システムにおける問題を解決するのを支援します。

このマニュアルは、Tru64 UNIX オペレーティング・システムにおけるイベントの変換とレポートに関する、DECevent コマンドの機能について説明します。DECevent ユーティリティの概要、ユーティリティのヘルプの使い方、および Tru64 UNIX オペレーティング・システムのイベント・ログの変換に必要なすべてのコマンドに関する情報が含まれています。

### 3.3.4 『*sendmail Installation and Operation Guide*』

(英語版のみ提供)



このドキュメントは、Tru64 UNIXオペレーティング・システムで汎用ネットワーク間メール・ルーティング機能を実装するための、sendmail ユーティリティのバージョン8.9の構成ファイルについて説明します。

sendmail ユーティリティは、特定のトランスポート・プロトコルに依存しません—この機能は、1つのドメインから他のドメインにメッセージを転送する、クロスバー・スイッチにたとえることができます。転送の過程で、メッセージを受信側のドメインに適合する形式に変換する、メッセージ・ヘッダの編集が行われます。この編集はすべて、構成ファイルの制御の下で行われます。

### 3.3.5 『*System Event Reference*』 (新規)

『*System Event Reference*』では、HP Tru64 UNIX 5.1B におけるすべての Event Manager イベントについて説明しています。



---

## プログラミング・ドキュメント

この章では、Tru64 UNIX オペレーティング・システム上でアプリケーションを開発するソフトウェア開発者、あるいは Tru64 UNIX 用のアプリケーションを作成するソフトウェア開発者向けのドキュメントについて説明します。このカテゴリのドキュメントは上級ユーザを対象としています。

HP から購入できるハードコピー・ドキュメントについての詳細は、1.5 節を参照してください。

### 4.1 ハードコピーおよびオンラインの両方で提供されるドキュメント

この節で説明するドキュメントは、Tru64 UNIX ドキュメント CD-ROM とオプションのドキュメント・キットで提供されます。詳細は 1.5 節を参照してください。

#### 4.1.1 『*Assembly Language Programmer's Guide*』

(英語版のみ提供)

このマニュアルは、Tru64 UNIX コンパイラ・システムがサポートする Alpha ハードウェア・アーキテクチャのアセンブリ言語について説明します。このマニュアルは、アセンブリ言語の構文規則とアセンブリ言語プログラムを記述する方法について説明します。

このマニュアルは、Tru64 UNIX 用のアセンブリ言語のプログラムを記述するシステム・ソフトウェア開発者を対象とします。

#### 4.1.2 『*Asynchronous Transfer Mode*』

(英語版のみ提供)

このマニュアルは、Tru64 UNIX ATM (Asynchronous Transfer Mode) サブシステム、ATM サブシステムの構成、および ATM カーネル・インタフェースの使い方について説明します。このマニュアルは、ATM デバイス・ドライバ

とカーネル・モジュールを記述する，経験のある UNIX カーネル・プログラマを対象とします。次の内容について説明しています。

- ATM サブシステム・アーキテクチャの概要
- ATM ソフトウェアの構成
- 異なるカーネル・インタフェースの動作の概要
- カーネル・モジュールの作成

このマニュアルでは，ユーザ・レベル・アプリケーションが使用する ATM サブシステムにアクセスするためのアプリケーション・プログラミング・インタフェース (API) については説明しません。このマニュアルは，ATM ネットワーキングのチュートリアルではありません。

#### 4.1.3 『*Calling Standard for Alpha Systems*』

(英語版のみ提供)

このマニュアルは，Alpha システム上で Tru64 UNIX 用のプロシージャ呼び出しをサポートするためのインタフェースで使用される，要件，メカニズム，および規則の定義を示します。呼び出し標準では，データ構造体，定数，アルゴリズム，規則，メソッド，および関数インタフェースを定義します。これらにより，ネイティブ・ユーザ・モードのプロシージャは，Alpha ハードウェア上の多言語，およびマルチスレッドの Tru64 UNIX 環境で正しく作動することが可能になります。

このマニュアルは，主にコンパイラやデバッガの開発者のために要件を定義するためのものですが，この情報は，あらゆるレベルのプログラミングで使用するプロシージャ呼び出しに適用されます。

#### 4.1.4 『*Compaq C* 言語リファレンス・マニュアル』 (改訂)

このマニュアルは，HP のシステム上で C 言語を使う際のリファレンス情報を提供します。Compaq C は，Tru64 UNIX システム，OpenVMS VAX システム，および Alpha システム用の ISO/ANS 準拠の C コンパイラです。

このマニュアルは，C プログラミング言語 (一般には ANSI C と呼ばれます) の ANSI X3J11 委員会の標準であった ISO C 標準 (ISO 9899:1990[1992]) に基づいています。すべてのライブラリ関数と，ANSI C 標準に対する言語拡張について説明しています。

このマニュアルは、Compaq C 言語のリファレンス情報を必要とするプログラマを対象とします。プログラムを作成する上でのタスクに関する情報、またはプラットフォーム固有の情報については、cc(1)リファレンス・ページと『プログラミング・ガイド』を参照してください。

#### 4.1.5 『Guide to the POSIX Threads Library』

(英語版のみ提供)

このマニュアルでは、POSIX スレッド・ライブラリ・ルーチンの使用方法と、リファレンス情報を提供します。これは、cma、pthread、および pthread の例外戻しなどのマルチ・スレッド操作を実行するために使われる、POSIX スレッド・ライブラリの 3 つのインタフェースに関する情報を提供します。

このマニュアルは、マルチ・スレッド・アプリケーションを作成するプログラマを対象とします。高級プログラミング言語 (C 言語など)、UNIX オペレーティング・システム、および UNIX ソフトウェア開発ツールの経験があることが前提です。

#### 4.1.6 『Guide to Preparing Product Kits』

(英語版のみ提供)

このマニュアルでは、一連のファイルおよびディレクトリで構成されるレイヤード製品キットの作成、メンテナンス、およびインストールの手順について説明します。キットとは、レイヤード製品に対して行われた変更を使用中の Tru64 UNIX システムに反映するための、ソフトウェアの配布およびメンテナンスのための標準のメカニズムです。キットは、カスタマ・システムにインストールするために CD-ROM、ディスケット、またはテープの形態で配布されます。

このマニュアルは、Tru64 UNIX デバイス・ドライバ・キット (DDK) にも含まれています (第 7 章 を参照)。

#### 4.1.7 『Guide to Realtime Programming』

(英語版のみ提供)

このマニュアルは、Tru64 UNIX システムでリアルタイム・アプリケーションを開発するプログラマを対象とします。このマニュアルは、リアル

タイム・アプリケーションを新規に作成したり，既存のリアルタイム・アプリケーションを他のシステムから Tru64 UNIX システムに移植する際に必要な情報を提供します。

このマニュアルでは，関数の構文やリファレンス情報は扱いません。それらの情報については，オンライン・リファレンス・ページを参照してください。

このマニュアルは，C プログラミング言語の経験があるアプリケーション・プログラマ，またはシステム・エンジニアを対象としています。UNIX オペレーティング・システム，および UNIX ソフトウェア開発ツールの経験があることを前提に説明しています。

#### 4.1.8 『ネットワーク・プログラミング・ガイド』(改訂)

このマニュアルは，Tru64 UNIX のネットワーク・プログラミング環境について説明します。このマニュアルでは，システム呼び出し，ヘッダ・ファイル，およびライブラリに関する情報を含む，X/Open トランスポート・インタフェース (XTI)，およびソケットならびに STREAMS プログラミング・フレームワークについて詳細に説明しています。さらに，ソケット・ベースのアプリケーションを XTI に移植する際に必要となる情報を提供します。

このマニュアルでは，Tru64 UNIX オペレーティング・システムがサポートするソフトウェア・ブリッジ `ifnet` (STREAMS モジュール，および DLPI STREAMS 擬似デバイス・ドライバ) についても説明しています。このソフトウェア・ブリッジにより，ソケット・ベースのプロトコル・スタックを使うプログラムによる STREAMS ドライバへのアクセス，STREAMS ベースのプロトコル・スタックを使うプログラムによる BSD ベース・ドライバへのアクセスが可能になります。

このマニュアルは，経験が豊富な UNIX プログラマを対象とします。

#### 4.1.9 『プログラミング・ガイド』(改訂)

このマニュアルは，C プログラミング言語に焦点を当てながら，Tru64 UNIX オペレーティング・システムのプログラミング環境について説明します。

以下のような内容について説明しています。

- コンパイラ・システム
- プラグマ・プリプロセッサ指示文
- シェアード・ライブラリ

- dbx によるプログラムのデバッグ
- Third Degree によるプログラムのデバッグ
- プログラム・プロファイリングによる性能の改善
- Atom ツールの使用と開発
- 最適化技法
- 例外条件の処理
- スレッドセーフ・ライブラリの開発
- Open MP 並列処理
- EVM イベントの発信と受信
- Tru64 UNIX システムにおける 32 ビット・ポインタの使用
- System V 実行環境における相違
- 動的に構成可能カーネル・サブシステムの作成
- 古いスタイルの並列処理インタフェース
- デバイス・スペシャル・ファイル名の処理

このマニュアルは、Tru64 UNIXオペレーティング・システムを使って、サポートされている任意の言語でプログラムを作成およびメンテナンスするすべてのプログラマを対象とします。

#### 4.1.10 『プログラミング・サポートツール・ガイド』(改訂)

このマニュアルは、テキスト操作のためのコマンドとユーティリティ、マクロとプログラムの生成のためのコマンドとユーティリティ、および Tru64 UNIX でのソース・ファイル管理について説明します。

このマニュアルで説明されるコマンドとユーティリティは、主にプログラマが使うものですが、これらのいくつか(たとえば `grep` や `sed` など)は、一般のユーザにも役立ちます。

以下のような内容について説明しています。

- 正規表現と `grep` コマンドによる情報の検索
- `awk` によるパターンの照合と情報の処理
- `sed` エディタによるファイルの編集

- 入力言語解析プログラムおよびパーサの作成
- プログラムにおける m4 マクロの使用
- RCS あるいは SCCS によるソース・ファイルの管理
- make ユーティリティによるプログラムのビルド

このマニュアルは、ある程度の UNIX システムの経験を前提として説明しています。

#### 4.1.11 『*Programming with ONC RPC*』

(英語版のみ提供)

このマニュアルでは、オープン・ネットワーク・コンピューティング環境 (ONC) のリモート・プロシージャ・コール (RPC) を使った、高度なプログラミングについて概説しています。rpcgen プロトコル・コンパイラを使って、RPC アプリケーションを作る方法と RPC プログラミング・インタフェースについて説明します。

このマニュアルは、ネットワークに関する詳しい知識なしで、ネットワーク・アプリケーションを作成したいプログラマを対象としています。

#### 4.1.12 『セキュリティ・プログラミング・ガイド』 (新規)

エンハンスド・セキュリティ・サブセットをインストールしシステムの構成を行うと、そのシステムは信頼できるシステム (トラステッド・システム) として認識されます。エンハンスド・セキュリティ機能を使用すると、C2 および F-C2 セキュリティ・クラスを満たすようシステムを構成できます。

このドキュメントでは、エンハンスド・セキュリティが設定された Tru64 UNIX オペレーティング・システム上で動作するプログラムの作成方法について説明します。ここでは、Tru64 UNIX のプログラミング・ツールの使用方法を含め、プログラミングについての一般的な知識があるものとして説明します。次のような項目について説明しています。

- 認証データベースに保管されたセキュリティ情報の使用方法
- Tru64 UNIX 固有の機能であるプロセスごとの監査 ID (AUID) の使用
- 監査レコードの書き込みおよび読み取りメカニズム
- SIA (Security Integration Architecture) インタフェースの使用



- ACL を使用したプログラミング
- GSSAPI (Generic Security Application Program Interfaces) によるプログラミング

#### 4.1.13 『*Writing Kernel Modules*』 (改訂)

(英語版のみ提供)

カーネル・モジュールとは、UNIX カーネルで実行されるコードおよびデータ構造体を含むバイナリ・イメージです。これらのモジュールは、同じようなタスクをまとめることによってコードの重複を減らしてシステムの効率を向上させることができるよう、ある程度共通に使用されるコードを提供しています。

このドキュメントは、カーネルにモジュールを追加し、特定の環境に合わせてカーネルをカスタマイズしたい開発者向けの情報を提供します。

このドキュメントは、デバイス・ドライバ・キット (第 7 章 を参照) にも含まれています。

#### 4.1.14 『国際化ソフトウェア・プログラミング・ガイド』 (改訂)

国際化 (I18N) とは、ユーザの使用言語とその居住地の文化慣習を反映したプログラムを設計および導入するプロセスのことです。

このドキュメントでは、まず国際化の概念について説明しています。また、国際化プログラムの作成方法、メッセージ・カタログの作成および使用方法、ロケールの開発およびカスタマイズ方法についても説明しています。

このドキュメントは V5.1B で再編成されており、Tru64 UNIX 上での国際化アプリケーションのプログラミングに関するトピックにフォーカスして説明しています。Tru64 UNIX の国際化ツールに関する一般ユーザ向けの情報は、『国際化ソフトウェア・ユーザズ・ガイド』で説明しています。

具体的には以下のような内容について説明しています。

- 文字セット、言語/慣習に依存するデータ、および言語などのアプリケーションでの処理
- メッセージの抽出および翻訳と、メッセージ・カタログの生成およびアクセス方法
- `curses` ライブラリ・ルーチンによるワイド文字データの処理

- 国際化プログラムの作成時におけるグラフィカル・プログラミング・ライブラリ (X, OSF/Motif, and DECwindows Extensions to OSF/Motif) の使用
- ロケールの開発と `localedef` コマンドによる種々のファイル・タイプからのロケールの作成
- リソース・ファイルにおける入力メソッドの指定, リファレンス・ページの作成, データ・ファイルのコードセット変換など, 国際化アプリケーションをプログラミングする際の考慮事項

また, このドキュメントでは以下のような項目についても説明しています。

- X/Open CAE Version 5 System Interfaces and Headers (XSH) で定義されている WPI (Worldwide Portability Interfaces) の概要と, サンプルのロケール・ソース・ファイル
- 中国語, 日本語, 韓国語におけるユーザ定義文字 (UDC) のサポート
- `dxterm` 端末エミュレータ固有のプログラミング機能
- ロケール・ソース・ファイルのサンプル

このマニュアルは, 国際化アプリケーションを Tru64 UNIX 用に開発するプログラムを対象とします。

#### 4.1.15 『*Common Desktop Environment: アプリケーション・ビルダ・ユーザズ・ガイド*』

このマニュアルでは, アプリケーション・ビルダの概要, およびこれを使用して CDE アプリケーションを作る方法について説明します。アプリケーション・ビルダは, ユーザ・インタフェースの作成, 変更を支援するためのツールで, プログラマ, ユーザ・インタフェース設計者, およびプロジェクト・マネージャにとって強力なツールになります。

#### 4.1.16 『*Common Desktop Environment: Dtksh ユーザズ・ガイド*』

このマニュアルは, KornShell (`ksh`) スクリプトを使って Motif アプリケーションを作る際に必要な情報を提供します。また, 段階的に複雑さが増すスクリプト例もいくつか含まれています。

このマニュアルは, C プログラミング言語の代わりに KornShell スクリプトを使用して, Motif アプリケーションを開発するプログラムを対象とし

ます。KornShell プログラミング，Motif，および Xt Intrinsics の知識を前提とします。X プログラミング・ライブラリ (Xlib) の経験があることも前提になります。

#### 4.1.17 『 *Common Desktop Environment*: プログラマーズ・ガイド (ヘルプ・システム編) 』

このマニュアルは，CDE アプリケーションのオンライン・ヘルプの開発方法について説明します。ヘルプ・トピックの作成，およびオンライン・ヘルプの CDE アプリケーションへの統合の方法について説明します。

このマニュアルは，次の作業を行うアプリケーション・プログラマを対象とします。

- オンライン・ヘルプ情報の設計，作成，表示
- ヘルプ機能が統合されたソフトウェア・アプリケーションの作成

#### 4.1.18 『 *Common Desktop Environment*: プログラマーズ・ガイド (国際化対応編) 』

このマニュアルは，デスクトップの国際化対応を行い，アプリケーションがさまざまな言語と文化習慣を，一貫したユーザ・インタフェースでサポートできるようにするために必要な情報を提供します。

このマニュアルは，全世界に向けて提供される製品を開発する CDE アプリケーション・プログラマを対象とします。

#### 4.1.19 『 *Common Desktop Environment*: プログラマーズ・ガイド 』

このマニュアルは，既存のアプリケーションを CDE デスクトップに統合する際に必要になる情報を提供します。また，新しい CDE アプリケーションの開発方法についても説明します。

Motif，X，UNIX，および C プログラミングの経験があることが前提になります。

#### 4.1.20 『 *Common Desktop Environment*: プログラマ概要 』

このマニュアルは，CDE の開発環境，および開発者ドキュメント・セットについて概説します。次のユーザを対象とします。

- 新しい CDE アプリケーションを開発したり、既存の OSF/Motif アプリケーションを CDE に統合するアプリケーション開発者
- CDE 上で動作するアプリケーションに関連するプロジェクトの設計に携わるマネージャ、またはプロジェクト・リーダー

#### 4.1.21 『*Common Desktop Environment*: スタイル・ガイド』

このマニュアルでは、CDE アプリケーションの設計におけるスタイルのガイドラインについて説明し、CDE アプリケーション・レベルの認定用の要件を列挙します。CDE の要件は、OSF/Motif バージョン 1.2 の要件に CDE 固有の要件を追加したものです。

#### 4.1.22 『*Common Desktop Environment: ToolTalk* メッセージの概要』

このマニュアルは、ToolTalk サービスがどのように動作し、アプリケーションが提供する情報を ToolTalk サービスがどのように配信するかについて説明します。また、アプリケーションが、ToolTalk サービスと ToolTalk 構成要素をそのように使うかについても説明します。

このマニュアルの読者は、ToolTalk サービス、UNIX オペレーティング・システムのコマンド、システム管理者コマンド、およびシステムの用語についての知識があることが前提となります。

このマニュアルは、ハードコピーでも提供しています。

### 4.2 ハードコピーのみで提供されるドキュメント

この節で説明するドキュメントはハードコピー版のみが提供されます。これらのドキュメントは Tru64 UNIX のインストレーション・キットに含まれています。

#### 4.2.1 『*Programmer's Guide: STREAMS*』

(英語版のみ提供)

このマニュアル (AT&T 作成、Prentice Hall 社刊) は、ユーザ、およびカーネル・レベルでの STREAMS メカニズムの使用に関する情報を提供します。STREAMS メカニズムの知識のないユーザのために初歩的な情報が含まれています。

このマニュアルは、STREAMS を使って、STREAMS の監視、制御、およびポーリング、STREAMS モジュールとドライバの設計と実装、STREAMS ベースのパイプと FIFO の使用に関するトピックを扱います。また、STREAMS の多重化機能、および STREAMS ベースの端末と擬似端末サブシステムについても説明します。

## 4.3 オンラインのみで提供されるドキュメント

この節で説明するドキュメントは、CD-ROM で提供されるオンライン・ドキュメントです。ハードコピーは提供されません。

### 4.3.1 Java ドキュメント

Tru64 UNIXオペレーティング・システムには、Java 開発キット (JDK) が含まれています。このキットには、Tru64 UNIX オペレーティング・システム上で動作する Java アプレットとプログラムを開発するためのツールが含まれています。

『Java 開発キット (概要)』は、HP の Alpha プラットホーム用の Java とオンライン・ドキュメントがダウンロードできる、HP の Java に関する Web サイトへのリンクです。このサイトからは、HP の JDK と Java SDK についてのコメント、提案、あるいは質問などを送るための情報も含まれています。

### 4.3.2 『Ladebug Debugger Manual』 (改訂)

Ladebug デバッガは、実行可能プログラムをソース・コードとマシン・コード・レベルでデバッグするためのツールです。C、および C++、Ada、COBOL、および Fortran で記述されたプログラムをデバッグすることができます。

このマニュアルは、マルチ・プロセスあるいはマルチ・スレッドのアプリケーションをデバッグしたり、カーネルのデバッグ、およびリモートのクライアント/サーバ・デバッグを行う必要のある開発者を対象とします。

なお、このドキュメントの日本語版は、Tru64 UNIX の下記の Web ページから参照できます。

<http://tru64unix.compaq.co.jp/document/index.html>

#### 4.3.3 『System V MNLS から Tru64 UNIX への国際化機能移行ガイド』

System V MNLS (Multi-National Language Supplement) の国際化機能と Tru64 UNIX の国際化機能を比較し、System V MNLS の国際化機能を使用したアプリケーションを Tru64 UNIX へ移行する際に必要な情報を提供します。

#### 4.3.4 『Object File and Symbol Table Specification』 (改訂)

このドキュメントは、コンパイラおよびデバッガの開発者、および、Tru64 UNIX 上のオブジェクト・ファイルをアクセスあるいは扱う必要のあるその他の開発者を対象としています。このドキュメントは、これまで『Assembly Language Programmer's Guide』で提供していた情報の補足あるいは代替となるものです。プログラム開発の基礎とシンボル・テーブルの概念を理解していることを前提としています。

#### 4.3.5 『Common Desktop Environment: Product Glossary』

(英語版のみ提供)

このドキュメントは、共通デスクトップ環境で使われるすべての用語リストです。

このマニュアルは、CDE の全ユーザを対象とします。

#### 4.3.6 ToolTalk サービス・ドキュメント

ToolTalk は、共通デスクトップ環境の一部である、アプリケーション間の通信サービスです。ToolTalk は、アプリケーションとデスクトップの構成要素が互いにサービスを要求し、イベントを通知する手段を提供します。次のマニュアルで、ToolTalk サービスについて説明します。

- 『Common Desktop Environment: ToolTalk メッセージの概要』

このマニュアルは、ToolTalk サービスがどのように動作し、アプリケーションが提供する情報を ToolTalk サービスがどのように配信するかについて説明します。また、アプリケーションが、ToolTalk サービスと ToolTalk 構成要素をそのように使うかについても説明します。

このマニュアルの読者は、ToolTalk サービス、UNIX オペレーティング・システムのコマンド、システム管理者コマンド、およびシステムの用語についての知識があることが前提となります。

このマニュアルは、ハードコピーでも提供しています。

- 『*ToolTalk User's Guide*』

(英語版のみ提供)

このマニュアルは、ToolTalk サービスを使って他のアプリケーションと協調して動作するアプリケーションを作り、維持する開発者に役立つ情報を提供します。また、ワークステーションを設定するシステム管理者にも役立つ情報を提供します。このマニュアルは、オペレーティングのコマンド、システム管理者用コマンド、およびシステムの用語を理解していることが前提です。

- 『*ToolTalk Reference Manual*』

(英語版のみ提供)

このマニュアルは、列挙型、および関数など、ToolTalk アプリケーション・プログラミング・インタフェースの構成要素について説明します。また、ToolTalk の機能拡張を含むオペレーティング・システムのコマンド、エラー・メッセージ、および標準 ToolTalk メッセージング・セットについても説明します。

コア・ドキュメント・セットのウィンドウ・プログラミング・ドキュメント・セットに含まれている『*Common Desktop Environment: ToolTalk メッセージの概要*』を参照してください。

#### 4.3.7 『IMLIB ライブラリ・リファレンス・マニュアル』

ユーザ・キー定義ライブラリ IMLIB/KEYBIND を使用したアプリケーションの開発者のためのマニュアルです。IMLIB/KEYBIND は、ユーザによる漢字変換キー定義を可能にするためのライブラリです。

#### 4.3.8 『ユーザ・キー定義利用者の手引』

ユーザ・キー定義ライブラリ IMLIB を使用して作成されたアプリケーションで、かな漢字変換のキー定義を変更する方法について説明しています。

#### 4.3.9 『DEC 入力サーバ・ライブラリ』

X11R6 XIM ライブラリを使用してクライアントと通信するための X11R6 入力サーバを作成する際に必要となる情報を提供しています。Tru64 UNIX では、通信メカニズムに関する詳しい知識がなくても入力サーバを作成できるような API を提供しています。

#### 4.3.10 アジア系言語環境に関するドキュメント

以下のドキュメントで、Tru64 UNIX システムでサポートするいくつかの英語以外の言語環境の特徴、および必要となるシステムの設定について説明します。これらのドキュメントでは、文字およびコードセット、ロケール、デバイスの設定、キーボード、入力メソッドなどについて説明しています。これらのドキュメントの情報は、プログラマおよび Tru64 UNIX の上級ユーザを対象としています。

これらのドキュメントにはアジア系文字が含まれており、ブラウザでの表示にはそれぞれの言語設定あるいは Unicode の使用が必要になります。それぞれのドキュメントの先頭に、Netscape ブラウザの設定方法について説明したページへのリンクがあります。Microsoft Internet Explorer の最近のバージョンでは、Unicode 文字セットがデフォルトで有効になっています。

- 『*Technical Reference for Using Chinese Features*』 -- 中国語機能についてのテクニカル・リファレンス情報 (英語版のみ提供)
- 『*Technical Reference for Using Japanese Features*』 -- 日本語機能についてのテクニカル・リファレンス情報

このドキュメントは『日本語機能ガイドブック』を英訳したものです。

- 『*Technical Reference for Using Korean Features*』 -- 韓国語機能についてのテクニカル・リファレンス情報 (英語版のみ提供)
- 『*Technical Reference for Using Thai Features*』 -- タイ語機能についてのテクニカル・リファレンス情報 (英語版のみ提供)

中国語および韓国語に関するドキュメントは改訂され、dxhanziim、dxhanyuim、dxhangulim、および Phrase 入力メソッドをサポートする多言語対応のメニュー形式の入力サーバ dxim についての情報が追加されています。

#### 4.3.11 X ウィンドウ・システムに関するマニュアル

(英語版のみ提供)

X Window System は、ビットマップ・ディスプレイでモノクロあるいはカラーのテキストおよびグラフィックを表示しながら複数のアプリケーションを同時に実行できるネットワーク透過のウィンドウ・システムです。ネットワーク透過とは、ネットワーク上に散在する任意のマシン上でアプリケー



ション・プログラムを実行できることを意味します。X Window System によってアプリケーションはデバイスに依存しないことが可能になるため、アプリケーションを新しいディスプレイ装置で動作させる場合も、プログラムの書き直しや再コンパイル、あるいは再リンクさえも必要ありません。

このセクションで説明するマニュアルは、X ウィンドウ・システム、バージョン 11、リリース6のマニュアルです。これらのマニュアルは、X コンソーシアムから提供されます。

- 『*X Window System: The Complete Reference to Xlib, X Protocol, ICCCM, XFLD*』

この 1000 ページにわたるマニュアルでは、X ウィンドウ・システム、バージョン 11、リリース5の機能について説明します。このマニュアルは、X ウィンドウ・システムの設計チームのメンバーであった Robert W. Scheifler, James Gettys によって執筆され、初版は Digital プレスから出版されたものです。

- 『*X Window System Protocol*』

このマニュアルでは、Version 11 Release 6 の X ウィンドウ・システム・プロトコルについて説明します。このドキュメントは Robert W. Scheifler によって執筆されたものです。

- 『*Inter-Client Communication Conventions Manual*』

このマニュアルでは、X Version 11 ソフトウェアとのクライアント間通信に適した規約を提言します。提言する規約は、特定のユーザ・インタフェースを強制するものではありません。異なる言語でクライアントが通信できるように、これらの規約は、Xlib インタフェースではなく、プロトコル・オペレーションを使用して表現されています。

David Rosenthal によって執筆されたこのドキュメントは、Release 6 ソフトウェアをベースにしています。

- 『*X Toolkit Intrinsics — C Language Interface*』

Intrinsics は、ネットワーク・ウィンドウ・システム—特に X ウィンドウ・システムでユーザ・インタフェースを作成するために必要な特別な要件に適合するように作られたプログラミング・ライブラリです。イントリンシックスおよびウィジェットのセットが、X ツールキットを構成します。このマニュアルでは、X ツールキットのイントリンシッ

クスについて説明します。このドキュメントは、Version 11 Release 6 をベースにしています。

Joel McCormack , Paul Asente , Ralph R. Swick によって執筆されたこのドキュメントは、イントリンシックスで構築されたウィジェット・セットを使用するアプリケーション・プログラマ、およびイントリンシックスを使用してウィジェット・セットのためのウィジェットを作成するウィジェット・プログラマを対象としています。

- 『*X Logical Font Description Conventions*』

このマニュアルでは、標準論理フォントの記述、およびクライアントが全 X サーバにわたって一貫して画面型ライブラリを参照し、アクセスできるようにする、コア・プロトコルで従う規約について説明します。

- 『*Xlib — C Language X Interface*』

このマニュアルは、C 言語の X ウィンドウ・システム・プロトコルへの下位レベルインタフェースに関する参照情報を提供します。ここで、ライブラリにある各関数の詳細な説明、および関連する背景情報の解説を行います。

---

## その他のドキュメント

この章では、オペレーティング・システム CD-ROM、Associated Products CD-ROM Volume 1 および Volume 2、HP の Web サイトで提供されているいくつかの補助ドキュメント (Supplementary Documentation) について説明します。ドキュメント CD-ROM に含まれている補助ドキュメントについては、すでにこれまでの章で説明しています。

補助ドキュメント (Supplementary Documentation) はオンラインでのみ提供されており、さまざまなソースからのドキュメントで構成されています。実践ドキュメントなど、補助ドキュメントの中には Tru64 UNIX の開発エンジニアと緊密に作業する HP のライターによって作成されているものもありますが、その他の補助ドキュメントの多くは HP 社内外の UNIX の専門家によって作成されたものです。補助ドキュメントは、コア・ドキュメントほど構造化されたフォーマットにはなっていません。

補助ドキュメントの例としては、Multimedia Services for Tru64 UNIX 実行時環境、DECevent などのインストレーション・ガイドおよびリリース・ノート、およびオペレーティング・システムの修正情報などがあります。

本書では、CD-ROM に含まれているすべての補助ドキュメントは示しませんが、以下の節でいくつかのガイドラインを示します。

### 5.1 Web 上の Best Practice ドキュメント

Best Practice ドキュメントは、使用できるすべてのオプションを示すのではなく、記述する情報を限定して、あるタスクを実行する際のお勧めの方法が書かれています。このようなタイプのドキュメントによって、ステップ・バイ・ステップで手順を説明しています。

このドキュメントで推奨されている手順がそのまま適用できるかどうかは、ご使用の環境に依存します。たとえば、Web サーバ上で特定の作業を実行する場合の最適な方法が、ファイル・サーバ上で同じタスクを行う場合にも最適な方法とは限りません。Best Practice ドキュメントは、すべてのユーザの

ニーズと一致するわけではありませんが、多くのユーザのニーズに合うように典型的なタスクについて一般的なシステム構成を前提に説明しています。

Best Practice ドキュメントは、下記の URL で提供しています。

<http://tru64unix.compaq.co.jp/document/bp/index.html>

## 5.2 オペレーティング・システム CD-ROM

ここで説明するマニュアルは、Tru64 UNIX オペレーティング・システム CD-ROM に含まれています。これらのマニュアルの中には、関連するソフトウェアをインストールしないと使えないものがあります。

### 5.2.1 オペレーティング・システムのパッチ一覧

Tru64 UNIX オペレーティング・システムの各バージョンに HP が行った修正（通常、パッチと呼びます）の一覧は、CD-ROM の `mount_point/DOCUMENTATION/TEXT` ディレクトリにあるテキスト・ファイルに記載されています。これらのファイルの名前は次のとおりです。

```
Digital_UNIX_V4_0_CLD_Fixes.txt
Digital_UNIX_V4_0A_CLD_Fixes.txt
Digital_UNIX_V4_0B_CLD_Fixes.txt
DIGITAL_UNIX_V4_0D_CLD_Fixes.txt
DIGITAL_UNIX_V4_0E_CLD_Fixes.txt
Tru64_UNIX_V4_0F_CLD_Fixes.txt
Tru64_UNIX_V4_0G_CLD_Fixes.txt
Tru64_UNIX_V5_0_CLD_Fixes.txt
Tru64_UNIX_V5_0A_CLD_Fixes.txt
Tru64_UNIX_V5_1_CLD_Fixes.txt
Tru64_UNIX_V5_1A_CLD_Fixes.txt
Tru64_UNIX_V5_1B_CLD_Fixes.txt
```

パッチ・キットは、HP の次の Web サイトから入手できます。

<http://www.service.digital.com/patches/>

Tru64 UNIX パッチ・キットについてのドキュメントへは、次の URL の Web サイトからアクセスできます。

<http://www.tru64unix.compaq.com/docs/patch/>

### 5.2.2 テキスト形式の Tru64 UNIX 『Release Notes』

ドキュメント CD-ROM に含まれている PDF および HTML バージョンの Tru64 UNIX 『Release Notes』の代りに、オペレーティング・システ

△ CD-ROM の次のディレクトリに含まれている ASCII テキスト形式の『*Release Notes*』を参照することもできます。

`mount_point/DOCUMENTATION/TEXT/Tru64_UNIX_V5_1B_Release_Notes.txt`

### 5.2.3 X イメージ拡張マニュアル

(英語版のみ提供)

X イメージ拡張 (XIE) コード (X コンソーシアムにより開発) は、X 機能を搭載したハードウェア上のほとんどのイメージの転送と表示を可能にする強力なメカニズムを提供します。XIE のマニュアルは、圧縮形式で `/usr/share/doc/lib/xie` ディレクトリにインストールされています。

XIE マニュアルを表示するか、または印刷する前に、`gunzip` コマンドで解凍する必要があります。`gunzip` については、たとえば、`gzip(1)` リファレンス・ページを参照してください。

次の一覧は、XIE マニュアルの一覧です。それぞれのファイル名は、マニュアル名の後に示しています。

- 『*X Image Extension Overview*』 (`overview.ps.gz`)  
このマニュアルでは、X イメージ拡張コードについて説明します。取り扱うトピックには、XIE の設計目標、XIE のこれまでの経緯の要約、XIE アーキテクチャ、各要素の定義、およびサブ設定が含まれています。
- 『*XIElib Specification*』 (`xielib.ps.gz`)  
このマニュアルでは、XIElib の機能、XIElib イベント、および XIElib のエラーに関する参照情報を提供します。機能のセクションでは、スタートアップ、LUT、`photomap`、ROI、`photoflo`、クライアント・データ、強制終了と `await`、`photoflo` 要素、テクニック、および解放などの機能について説明します。
- 『*XIE Sample Implementation Architecture*』 (`xieSIarch.ps.gz`)  
このマニュアルでは、拡張機能の初期化、メモリ管理、要求のディスパッチ、データ表現、データ構造体、プロトコル要求、DIXIE `photoflo` 管理、DDXIE `photoflo` 管理、および写真要素などを含み、XIE のアーキテクチャの概要について説明します。
- 『*X Image Extension Protocol Reference Manual, Version 5.0*』 (`XIEProto.ps.gz`)

このマニュアルは、XIE の X ワイヤ・プロトコルを規定します。ここで、XIE プロトコル要素の構文、構造、および意味を定義します。取り扱うトピックは、構文の仕様、パラメータの型、資源、パイプライン処理、インポートの要素、プロセスの要素、エクスポートの要素、イベントとエラー、テクニック、サービス・クラス、およびプロトコルのコード化です。

### 5.3 Associated Products CD-ROM

関連製品 CD-ROM (Associated Products CD-ROM) には、Tru64 UNIX のいくつかのコンポーネントおよび別ライセンスのいくつかのレイヤード・ソフトウェア (1.6 節を参照) のドキュメントが含まれています。

「日本語追加機能」CD-ROM に含まれている『*Tru64 UNIX Version 5.1B CD-ROM* の内容』という名前のドキュメントに、Associated Products CD-ROM に含まれているアプリケーションの一覧があり、Associated Products CD-ROM の 00README.TXT には、この CD-ROM に含まれているファイルの一覧があります。

2 枚の Associated Products CD-ROM には、グラフィカル・ユーザ・インタフェースが提供されており、GUI を使ってドキュメントにアクセスしたり、Netscape ブラウザから製品ソフトウェアをインストールすることができます。このインタフェースを使うには、Netscape ブラウザから次の場所にアクセスします。

```
file:///<mount_point>/index.html
```

このファイルにアクセスすると CD-ROM 上の製品一覧が表示されます。製品名をクリックすると、その製品のインストールに関する情報、またはドキュメントを参照するためのメニューが表示されます。

Associated Products CD-ROM は ISO 9660 レベル 1 CD-ROM 標準に準拠しています。このため、この CD-ROM の内容は、Windows PC、Macintosh、あるいは ISO 標準に準拠するその他のシステムでも参照することができます。

---

## Tru64 UNIX リファレンス・ページ

Tru64 UNIX オペレーティング・システムには、多数のリファレンス・ページ（man ページ、またはマニュアル・ページとも呼びます）が用意されています。リファレンス・ページでは、コマンド、機能、またはファイルなどについて、1 ページで 1 トピックを説明しています。この章では、リファレンス・ページについて説明します。

### 6.1 オンライン・リファレンス・ページの参照

システムにインストールされているリファレンス・ページは `man` コマンドで参照することができます。また、「日本語追加機能」CD-ROM に含まれている `miman` ユーティリティを使用すると、Web ブラウザから日本語および英語リファレンス・ページの全文検索と表示を行うことができます。英語リファレンス・ページの表示には、上記に加えて `webman` ユーティリティおよび `xman` ユーティリティを使用することができます。

システムにリファレンス・ページをインストールするかどうかは、システム管理者によって決定されます。リファレンス・ページを参照しようとしてエラー・メッセージが表示される場合は、リファレンス・ページがシステムにインストールされていないことが考えられます。

システム管理者は、レイヤード製品に含まれるリファレンス・ページをシステムにインストールするかどうかにも決定します。TruCluster Server などの製品にも固有のリファレンス・ページが提供されており、これらについても、システム管理者がインストールするかどうかを決定します。

上記のいくつかの方法で、システムにインストールされているリファレンス・ページを参照する以外に、ドキュメント CD-ROM で提供されている HTML フォーマットのリファレンス・ページを参照することもできます。詳細は 6.1.1 項を参照してください。

### 6.1.1 ドキュメント CD-ROM の使用

日本語版および英語版の双方のドキュメント CD-ROM には、基本オペレーティング・システムで提供するリファレンス・ページが HTML 形式で提供されています。これらのリファレンス・ページは、HTML 形式のマニュアルを表示するのと同じ方法で Web ブラウザを使って表示することができます。これらのリファレンス・ページには、セクション別およびアルファベット順の索引とともにキーワード検索機能が用意されており、各ページに簡単にアクセスすることができます。

ドキュメント CD-ROM は PC で使用することも可能なので、ネットワークに接続されていない PC 上でローカルに Tru64 UNIX のリファレンス・ページを参照したい場合などにも便利です。

### 6.1.2 man コマンドの使用

man コマンドは、コマンド行で指定したリファレンス・ページを表示します。man コマンドの詳細については、man(1) リファレンス・ページを参照してください。このリファレンス・ページを表示するには、次のコマンドを入力します。

```
% man man
```

### 6.1.3 miman の使用

「日本語追加機能」CD-ROM (日本語ドキュメント CD-ROM) には、リファレンス・ページの日本語全文検索ツールとして MitakeSearch for man pages (miman) が提供されています。miman を使用することにより、リファレンス・ページの全文検索および表示を行うことができます。詳細については、『日本語機能ガイドブック』を参照してください。

### 6.1.4 webman の使用

(英語版リファレンス・ページのみ表示可能)

英語版ドキュメント CD-ROM には、webman ユーティリティが用意されており、これをブラウザと合わせて使用することにより、オペレーティング・システムにインストールされているリファレンス・ページを表示することができます。webman ビューアが最も役立つのは、ドキュメント CD-ROM がマウントされていない場合か、またはレイヤード製品のリファレンス・ページ



にアクセスする必要がある場合です。webman のインストールと使用については、英語版ドキュメント CD-ROM の次のファイルを参照してください。

```
/mount-point/DOCS/HTML/webman/Installing_webman.txt
```

ドキュメント CD-ROM についての詳細は、1.4.1 項を参照してください。

### 6.1.5 xman コマンドの使用

(英語版リファレンス・ページのみ表示可能)

xman コマンドは、X ウィンドウ・システムのリファレンス・ページ閲覧ツールを起動するためのコマンドです。このツールの機能の 1 つとして、リファレンス・ページの一覧表示があります。一覧の中から名前をダブル・クリックすることにより、リファレンス・ページを表示することができます。xman ユーティリティは、次のようにコマンドを入力してください。

```
% xman &
```

アンパサンド (&) を指定するとコマンドがバックグラウンドで実行されるので、xman を実行しながらコマンド行で他の作業を行うことができます。xman を起動すると、3 つのボタンがある小さなウィンドウが表示されます。「Manual Page」ボタンをクリックすると、xman コマンドに関するリファレンス・ページが表示されます。

xman コマンドは、OSFXMIT ソフトウェア・サブセットに含まれています。

## 6.2 ハードコピー版リファレンス・ページ

英語版リファレンス・ページに関しては、別売のリファレンス・ページ・ドキュメント・セットが用意されています。このハードコピー・バージョンのリファレンス・ページはセクションごとに分類されており、各セクションは 1 冊、または何冊かに分かれて提供されています。

---

#### 注意

---

通常、リファレンス・ページ・キットは、Tru64 UNIX のメジャー・リリースごとに更新されます。このため、マイナー・リリースで追加あるいは改善された機能に関する情報は、オンライン・リファレンス・ページで参照する必要があります。

---

## 6.3 各セクションの概要

リファレンス・ページは、機能、対象読者、またはこの両方によって分類されています。セクション番号が、リファレンス・ページの名前の横にカッコで囲まれて表示されています。たとえば、次のように表示されます。

```
lpr(1)
automount(8)
createlabel(3)
```

各セクション番号について、以下に説明します。

### 『 *Reference Pages Section 1* 』

セクション 1 は、Tru64 UNIXオペレーティング・システムのすべてのユーザが使用できるユーザ・コマンドについて記述しています。

ハードコピー版では、このセクションは 4 冊に分かれています。

### 『 *Reference Pages Section 2* 』

セクション 2 は、プログラマが使うシステム・コール (Tru64 UNIX カーネルへのエントリ) について解説します。セクション 2 の最初の部分 `intro(2)` には、エラー番号とエラーの意味についての簡単な説明があります。ここで、このセクションで使う多くの用語が定義されています。

ハードコピー版では、このセクションは 1 冊になっています。

### 『 *Reference Pages Section 3* 』

セクション 3 では、C ライブラリ、Motif ライブラリ、および X ライブラリを含む、Tru64 UNIX プログラミング・ライブラリで提供されているルーチンについて説明します。このセクションは、プログラマを対象とします。

ハードコピー版では、このセクションは、6 冊に分かれています。

### 『 *Reference Pages Section 4* 』

セクション 4 は、システム・ファイルの形式、およびこれらのファイルがどのように使われるかについて説明します。説明されるファイルには、アセンブラとリンク・エディタ出力、システム会計情報、およびファイル・システム・フォーマットがあります。このセクションは、プログラマとシステム管理者を対象とします。

ハードコピー版では、このセクションは、2冊に分かれています。

『 *Reference Pages Section 5* 』

セクション 5 には、ASCII 文字コード、メール・アドレス形式、テキスト編集マクロ、およびルート・ファイル・システムの説明など、さまざまな情報が含まれています。このセクションは、プログラマ、およびシステム管理者を対象とします。

ハードコピー版では、このセクションは 1 冊になっています。

『 *Reference Pages Section 7* 』

セクション 7 では、特別なファイル、関連するデバイス・ドライバ機能、データベース、およびネットワーク・サポートについて説明します。このセクションは、プログラマ、およびシステム管理者を対象とします。

ハードコピー版では、このセクションは 1 冊になっています。

『 *Reference Pages Sections 8 and 1m* 』

セクション 8、および 1m は、システム操作、および保守用コマンドについて説明します。これらは、システム管理者を対象とします。

ハードコピー版では、これらのセクションは、2冊に分かれています。



---

## デバイス・ドライバ・ドキュメント

デバイス・ドライバ・ドキュメントは、Tru64 UNIX のドキュメント・キットとは別のキットで提供されています。Tru64 UNIX オペレーティング・システム用のデバイス・ドライバを開発するシステム・エンジニアのために、別売りの Tru64 UNIX デバイス・ドライバ・キット (DDK) が提供されており、このキットで、デバイス・ドライバの開発に必要なプログラミング情報が提供されています。

デバイス・ドライバ・キット (Version 2.0, 部品番号 QA-6ADAV-A8) には、ハードコピー・バージョンのデバイス・ドライバ・マニュアル、およびドライバ開発ツールが含まれた CD-ROM, デバイス・ドライバのサンプル・プログラム, X コンソーシアムのコード, ホワイト・ペーパー, および HTML と PDF 形式のデバイス・ドライバ・マニュアルが含まれています。デバイス・ドライバ・ドキュメント・キット (QA-6ADAV-GZ) の注文方法については、HP の担当営業にご連絡ください。

ハードコピー・バージョンのデバイス・ドライバ・マニュアルの背表紙には、D アイコンが印刷されています。

デバイス・ドライバ・マニュアルと Tru64 UNIX ドキュメント・セットは密接に関係しているため、この章で DDK のドキュメントについてまとめて説明します。

なお、DDK のドキュメントは英語版のみ提供されています。

---

### 注意

デバイス・ドライバ・キットは Tru64 UNIX オペレーティング・システムとは独立して開発されています。以降の説明は、Tru64 UNIX Version V5.0A 以上をサポートする DDK Version 2 (2000 年 12 月) に適用されます。DDK についての詳細は、次の URL を参照してください。

[http://www.tru64unix.compaq.com/docs/pub\\_page/devdoc\\_list.html](http://www.tru64unix.compaq.com/docs/pub_page/devdoc_list.html)

---

### 『 *Writing Device Drivers* 』

このドキュメントでは、システム・エンジニアに対して、Tru64 UNIX システム用のハードウェア・デバイス・ドライバを作成する際に必要となる情報を提供しています。このドキュメントは、DDK V1.0 の『 *Writing Device Drivers: Tutorial* 』に相当するドキュメントです。ファンネルについての章、以前の『 *Writing Device Drivers: Advanced Topics* 』に含まれていたディスク・デバイス・ドライバの作成方法についての章が含まれています。

このドキュメントには、デバイス・ドライバに関する用語集も含まれています。

### 『 *Writing Kernel Modules* 』

このドキュメントでは、カーネル・スレッドなどのすべてのカーネル・モジュールについての概要と、SMP 環境におけるカーネル・モジュールの作成方法について説明しています。『 *Writing Device Drivers* 』を使用する前にこのドキュメントをお読みください。

このドキュメントは、Tru64 UNIX のドキュメント・キット "Developer's Kit" に含まれているものと同じドキュメントです。

### 『 *Writing PCI Bus Device Drivers* 』

このドキュメントでは、システム・エンジニア向けに、PCI バス用のデバイス・ドライバの作成方法について説明しています。PCI バスのアーキテクチャ、あるいは PCI バス・デバイス・ドライバが使用するデータ構造体など、PCI バス固有の情報について説明しています。

### 『 *Writing VMEbus Device Drivers* 』

このドキュメントでは、システム・エンジニア向けに、VMEbus で動作するデバイス・ドライバの作成方法について説明しています。VMEbus のアーキテクチャ、あるいは VMEbus デバイス・ドライバが使用するルーチンなど、VMEbus 固有の情報について説明しています。

### 『 *Writing Network Device Drivers* 』

このドキュメントでは、システム・エンジニア向けに、ネットワーク・デバイス・ドライバの作成方法について説明しています。

『 *Writing a Graphics Device Driver and DDX for the Tru64 UNIX X Server* 』

このドキュメントでは、Tru64 UNIX システム上で動作している X Window System に対してグラフィック・デバイスのサポートを追加する方法について説明しています。

『 *Guide to Preparing Product Kits* 』

このドキュメントでは、カーネル(デバイス・ドライバ)製品キットを作成する方法について説明しています。開発者がカーネル製品およびレイヤード製品キットを作成するのに必要な情報について説明しています。

このドキュメントは、Tru64 UNIX のドキュメント・キット "Developer's Kit" にも含まれています。

『 *Installation Instructions and Release Notes* 』

このドキュメントでは、サンプル・ドライバのソース・コードおよびユーザ・マニュアルも含め、Device Driver Kit Version 2.0 製品のインストール方法について説明しています。Device Driver Kit Release 1.0 からの製品およびドキュメントにおける変更点についても説明しています。





## 日本語ドキュメントの一覧

ここでは日本語 Tru64 UNIX Version 5.1B で提供する日本語ドキュメントについて説明します。

日本語オンライン・ドキュメントは、「日本語 Tru64 UNIX Operating System Version 5.1B /日本語追加機能」CD-ROM で提供されます。

- CD-ROM の下記のディレクトリに、オンライン・ドキュメント用のライブラリ・ファイルが用意されています。

`./DOCS/HTML/LIBRARY.HTM`

日本語ドキュメントにアクセスする場合は、まずこのファイルをオープンしてください。

- CD-ROM で PDF ファイルが提供されているドキュメントについては、PostScript ファイルも提供されています (PDF で提供されるドキュメントの一覧については A.1 節 を参照)。オペレーティング・システム・ドキュメントの PostScript ファイルは、下記のディレクトリに含まれています。

`./DOCS/PS/`

OS 以外のドキュメントの PostScript ファイルは、それぞれの製品のディレクトリに含まれています。

オンライン・ドキュメントの参照方法については、『インストレーション・ガイド』を参照してください。

ハードコピー・ドキュメントについては、一部を除きオプション販売になります。詳細については、以降の表を参照してください。

本付録で使用する記号の意味は、次のとおりです。

記号	意味
HC	インストレーション・キットにハードコピー版が含まれます。HC のカラムが OP となっているドキュメントは、オプション販売になります。
HTML	CD-ROM で HTML 形式のファイルを提供します。

記号	意味
PDF	CD-ROM で PDF 形式のファイルを提供します。
改訂	表の右端に "改訂" と記されているドキュメントは、本リリースで改訂されています。

## A.1 Tru64 UNIX の日本語ドキュメント

本リリースでは、以下の日本語ドキュメントを提供します

表 A-1: Tru64 UNIX 日本語ドキュメントの提供形態

タイトル	HC	PDF	HTML
『日本語 Tru64 UNIX をご使用のお客様へ』			改訂
『QuickSpecs』			改訂
スタートアップ・ドキュメント:			
『リリース・ノート』			改訂
『インストール・ガイド』			改訂
『インストール・ガイド - 上級ユーザ編』			改訂
『Tru64 UNIX 概要』			改訂
『ドキュメント概要』			改訂
『日本語機能ガイド・ブック』			改訂
『クラスタ概要』			改訂
一般ユーザ・ドキュメント:			
『Tru64 UNIX ユーザーズ・ガイド』	OP		改訂
『CDE ガイドブック』	OP		
『国際化機能ユーザーズ・ガイド』	OP		新規
システム/ネットワーク管理ドキュメント:			
『システム管理ガイド』	OP		改訂
『ネットワーク管理ガイド - 接続編』	OP		改訂
『ネットワーク管理ガイド - サービス編』	OP		改訂
『Logical Storage Manager』	OP		改訂
『AdvFS 管理ガイド』	OP		改訂

### A-2 日本語ドキュメントの一覧

表 A-1: Tru64 UNIX 日本語ドキュメントの提供形態 (続き)

タイトル	HC	PDF	HTML
『システムの構成とチューニング』	OP		
『ハードウェア管理ガイド』	OP		新規
『セキュリティ管理ガイド』	OP		新規
プログラミング・ドキュメント：			
『プログラミング・ガイド』	OP		改訂
『プログラミング・サポートツール・ガイド』	OP		改訂
『ネットワーク・プログラミング・ガイド』	OP		改訂
『Compaq C 言語リファレンス・マニュアル』	OP		改訂
『国際化ソフトウェア・プログラミング・ガイド』	OP		改訂
『セキュリティ・プログラミング・ガイド』	OP		新規
CDE 翻訳ドキュメント：			
『CDE ユーザーズ・ガイド』	OP		
『CDE スタイル・ガイド』	OP		
『CDE 上級ユーザ及びシステム管理者ガイド』	OP		
『CDE プログラマ概要』	OP		
『CDE プログラマーズ・ガイド』	OP		
『CDE プログラマーズ・ガイド(ヘルプ・システム編)』	OP		
『CDE プログラマーズ・ガイド(国際化対応編)』	OP		
『CDE アプリケーション・ビルダ・ユーザーズ・ガイド』	OP		
『CDE Dtksh ユーザーズ・ガイド』	OP		
『CDE Tooltalk メッセージの概要』	OP		
その他の日本語ドキュメント：			
『IMLIB DEC OSF/1 ライブラリ・リファレンス・マニュアル』			
『ユーザ・キー定義 利用者の手引き』			
『DEC 入力サーバ・ライブラリ』			

表 A-1: Tru64 UNIX 日本語ドキュメントの提供形態 (続き)

タイトル	HC	PDF	HTML
『STREAMS tty によるかな漢字変換』			
『Wnn によるかな漢字変換』			
『ユーザ定義文字』			
『System V MNLS から Tru64 UNIX への国際化機能移行ガイド』			
『漢字コード表』	OP		

## A.2 TruCluster Server 日本語ドキュメント

本リリースでは、以下の TruCluster Server の日本語ドキュメントを提供します。

表 A-2: TruCluster Server 日本語ドキュメントの提供形態

タイトル	HC	PDF	HTML
『QuickSpecs』			改訂
『クラスタ・リリース・ノート』			改訂
『クラスタ・インストール・ガイド』	OP		改訂
『クラスタ概要』			改訂
『クラスタ・ハードウェア構成ガイド』	OP		改訂
『クラスタ管理ガイド』	OP		改訂
『クラスタ高可用性アプリケーション・ガイド』	OP		改訂

## A.3 Advanced Server for UNIX 日本語ドキュメント

本リリースでは、以下の ASU の日本語ドキュメントを提供します。

表 A-3: ASU 日本語ドキュメントの提供形態

タイトル	HC	PDF	HTML
『QuickSpecs』			改訂
『リリース・ノート』	OP		改訂
『コンセプトとプランニング』	OP		改訂
『インストール / 管理ガイド』	OP		改訂

## A.4 Advanced Printing Software 日本語ドキュメント

本リリースでは、以下の Advanced Printing Software の日本語ドキュメントを提供します。

表 A-4: Advanced Printing Software 日本語ドキュメントの提供形態

タイトル	HC	PDF	HTML
『インストール・ガイド』			
『リリース・ノート』			
『ユーザ・ガイド』			
『システム管理/操作ガイド』			
『コマンド・リファレンス・ガイド』			



# B

## 英文ドキュメントの一覧

ここでは、Tru64 UNIX のコア・ドキュメントおよび補助ドキュメントの一覧を示します。

### B.1 Tru64 UNIX および TruCluster Server のハードコピー・ドキュメント・キットの内容一覧

以下に、Tru64 UNIX および TruCluster Server の英文ドキュメント・キットの内容を示します。

#### B.1.1 Tru64 UNIX ドキュメント・キット

以下に示すのは、Tru64 UNIX Documentation Kit (QA-6ADAA-GZ) の内容一覧です。特に明記している場合を除き、これらのドキュメントはドキュメント CD-ROM にも含まれています。ハードコピー・ドキュメントについての詳細は、1.5 節を参照してください。

##### **Startup Kit (QA-6ADAC-GZ)**

*Release Notes for Version 5.1B*  
*Tru64 UNIX Technical Overview for Version 5.1B*  
*Cluster Technical Overview*  
*Documentation Overview for Version 5.1B*  
*Installation Guide*  
*Installation Guide — Advanced Topics*  
*Full Installation Quick Start Card* (printed only)  
*Update Installation Quick Reference Card* (printed only)  
*Quick Reference Card* (printed only)  
*How to Access Tru64 UNIX Documentation* (printed only)  
*Tru64 UNIX Version 5.1B CD-ROMs* (printed only)

##### **General User Documentation Kit (QA-6ADAD-GZ)**

*CDE Companion*

*Command and Shell User's Guide*

*Master Index*

*Using International Software*

#### **System and Network Management Documentation Kit (QA-6ADAE-GZ)**

*AdvFS Administration*

*Managing Online Addition and Removal*

*Guide to Prestoserve*

*Hardware Management*

*Kernel Debugging*

*Logical Storage Manager*

*Network Administration: Connections*

*Network Administration: Services*

*Security Administration*

*Sharing Software on a Local Area Network*

*Software License Management*

*System Administration*

*System Configuration and Tuning*

*System Configuration Supplement: OEM Platforms*

*X Window System Environment*

#### **Developer's Kit (QA-6ADAF-GZ)**

*Assembly Language Programmer's Guide*

*Asynchronous Transfer Mode*

*Calling Standard for Alpha Systems*

*Compaq C Language Reference Manual*

*Guide to the POSIX Threads Library*

*Guide to Preparing Product Kits*

*Guide to Realtime Programming*

*Network Programmer's Guide*

*Programmer's Guide*

*Programmer's Guide: STREAMS*

*Programming Support Tools*

*Programming with ONC RPC*

*Security Programming*

*Writing Kernel Modules*

*Writing Software for the International Market*



## B.1.2 TruCluster Server ドキュメント・キット

以下に示すのは、TruCluster Server Documentation Kit (QA-6BRAA-GZ) の内容一覧です。これらのドキュメントはドキュメント CD-ROM にも含まれています。詳細は、1.6.1 項を参照してください。

*Cluster Administration*  
*Cluster Hardware Configuration*  
*Cluster Highly Available Applications*  
*Cluster Installation*  
*Cluster Release Notes*  
*Cluster Technical Overview*

## B.2 ドキュメント CD-ROM で提供される補助ドキュメント

以下のドキュメントが Tru64 UNIX ドキュメント CD-ROM に含まれています。

*Advanced Printing Software User Guide*  
*Advanced File System Quick Reference*  
*BIND Configuration File Guide*  
*DECevent Translation and Reporting Utility*  
*How to Order Tru64 UNIX Documentation*  
*Software Development Kit for the Java Platform (overview)*  
*Ladebug Debugger Manual*  
*New and Changed Features from Previous Releases*  
*Object File and Symbol Table Format Specification*  
*sendmail Installation and Operation Guide*  
*System Event Reference*  
*Working in Comfort*

### **Common Desktop Environment documentation**

*Common Desktop Environment: Advanced User's and System Administrator's Guide*  
*Common Desktop Environment: Application Builder User's Guide*  
*Common Desktop Environment: Desktop KornShell User's Guide*  
*Common Desktop Environment: Help System Author's and Programmer's Guide*  
*Common Desktop Environment: Internationalization Programmer's Guide*  
*Common Desktop Environment: Product Glossary*  
*Common Desktop Environment: Programmer's Guide*  
*Common Desktop Environment: Programmer's Overview*  
*Common Desktop Environment: Style Guide and Certification Checklist*  
*Common Desktop Environment: ToolTalk Messaging Overview*  
*Common Desktop Environment: User's Guide*  
*ToolTalk Reference Manual*

*ToolTalk User's Guide*

#### **Technical references for Asian languages**

*Technical Reference for Using Chinese Features*

*Technical Reference for Using Japanese Features*

*Technical Reference for Using Korean Features*

*Technical Reference for Using Thai Features*

#### **X Windows documentation**

*Inter-Client Communication Conventions Manual*

*X Toolkit Intrinsics — C Language Interface*

*X Logical Font Description Conventions*

*Xlib — C Language X Interface*

*X Window System Protocol*

*X Window System: The Complete Reference to Xlib, X Protocol, ICCCM, XFLD*

## **B.3 ドキュメントのアルファベット順一覧**

表 B-1 に示すのは、ドキュメント・キットおよびドキュメント CD-ROM に含まれているドキュメントのアルファベット順一覧です。

**表 B-1: 英文ドキュメントのアルファベット順一覧**

タイトル	オンライン	ハードコピー
<i>Advanced Printing Software User Guide</i>	Yes	No
<i>AdvFS Administration</i>	Yes	Yes
<i>Advanced File System Quick Reference</i>	Yes	No
<i>Assembly Language Programmer's Guide</i>	Yes	Yes
<i>Asynchronous Transfer Mode</i>	Yes	Yes
<i>Best Practices (Overview)</i>	Yes	No
<i>BIND Configuration File Guide</i>	Yes	No
<i>Calling Standard for Alpha Systems</i>	Yes	Yes
<i>CDE Companion</i>	Yes	Yes
<i>Cluster Administration</i>	Yes	Yes
<i>Cluster Hardware Configuration</i>	Yes	Yes
<i>Cluster Highly Available Applications</i>	Yes	Yes

## **B-4 英文ドキュメントの一覧**

表 B-1: 英文ドキュメントのアルファベット順一覧 (続き)

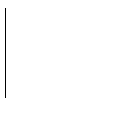
タイトル	オンライン	ハードコピー
<i>Cluster Installation</i>	Yes	Yes
<i>Cluster Release Notes</i>	Yes	Yes
<i>Cluster Technical Overview</i>	Yes	Yes
<i>Command and Shell User's Guide</i>	Yes	Yes
<i>Common Desktop Environment: Advanced User's and System Administrator's Guide</i>	Yes	No
<i>Common Desktop Environment: Application Builder User's Guide</i>	Yes	No
<i>Common Desktop Environment: Desktop KornShell User's Guide</i>	Yes	No
<i>Common Desktop Environment: Help System Author's and Programmer's Guide</i>	Yes	No
<i>Common Desktop Environment: Internationalization Programmer's Guide</i>	Yes	No
<i>Common Desktop Environment: Product Glossary</i>	Yes	No
<i>Common Desktop Environment: Programmer's Guide</i>	Yes	No
<i>Common Desktop Environment: Programmer's Overview</i>	Yes	No
<i>Common Desktop Environment: Style Guide and Certification Checklist</i>	Yes	No
<i>Common Desktop Environment: ToolTalk Messaging Overview</i>	Yes	No
<i>Common Desktop Environment: User's Guide</i>	Yes	No
<i>Compaq C Language Reference Manual</i>	Yes	Yes
<i>DECevent Translation and Reporting Utility</i>	Yes	No
<i>Documentation Overview for Version 5.1B</i>	Yes	Yes
<i>Full Installation Quick Start Card</i>	No	Yes
<i>Guide to Preparing Product Kits</i>	Yes	Yes
<i>Guide to Prestoserve</i>	Yes	Yes
<i>Guide to Realtime Programming</i>	Yes	Yes
<i>Guide to the POSIX Threads Library</i>	Yes	Yes
<i>How to Access Tru64 UNIX Documentation</i>	No	Yes
<i>Hardware Management</i>	Yes	Yes
<i>Installation Guide</i>	Yes	Yes

表 B-1: 英文ドキュメントのアルファベット順一覧 (続き)

タイトル	オンライン	ハードコピー
<i>Installation Guide — Advanced Topics</i>	Yes	Yes
<i>Inter-Client Communication Conventions Manual</i>	Yes	No
<i>Kernel Debugging</i>	Yes	Yes
<i>Ladebug Debugger Manual</i>	Yes	No
<i>Logical Storage Manager</i>	Yes	Yes
<i>Managing Online Addition and Removal</i>	Yes	Yes
<i>Master Index</i>	Yes	Yes
<i>Network Administration: Connections</i>	Yes	Yes
<i>Network Administration: Services</i>	Yes	Yes
<i>Network Programmer's Guide</i>	Yes	Yes
<i>New and Changed Features from Previous Releases</i>	Yes	No
<i>Object File and Symbol Table Format Specification</i>	Yes	No
<i>Programmer's Guide</i>	Yes	Yes
<i>Programmer's Guide: STREAMS</i>	No	Yes
<i>Programming Support Tools</i>	Yes	Yes
<i>Programming with ONC RPC</i>	Yes	Yes
<i>Quick Reference Card</i>	No	Yes
<i>Release Notes for Version 5.1B</i>	Yes	Yes
<i>Security Administration</i>	Yes	Yes
<i>Security Programming</i>	Yes	Yes
<i>sendmail Installation and Operation Guide</i>	Yes	No
<i>Sharing Software on a Local Area Network</i>	Yes	Yes
<i>Software Development Kit for the Java Platform (Overview)</i>	Yes	No
<i>Software License Management</i>	Yes	Yes
<i>System Administration</i>	Yes	Yes
<i>System Event Reference</i>	Yes	No
<i>System Configuration and Tuning</i>	Yes	Yes
<i>System Configuration Supplement: OEM Platforms</i>	Yes	Yes
<i>Tru64 UNIX Technical Overview for Version 5.1B</i>	Yes	Yes

表 B-1: 英文ドキュメントのアルファベット順一覧 (続き)

タイトル	オンライン	ハードコピー
<i>Technical Reference for Using Chinese Features</i>	Yes	No
<i>Technical Reference for Using Japanese Features</i>	Yes	No
<i>Technical Reference for Using Korean Features</i>	Yes	No
<i>Technical Reference for Using Thai Features</i>	Yes	No
<i>ToolTalk Reference Manual</i>	Yes	No
<i>ToolTalk User's Guide</i>	Yes	No
<i>Tru64 UNIX Version 5.1B CD-ROMs</i>	No	Yes
<i>Update Installation Quick Reference Card</i>	No	Yes
<i>Using International Software</i>	Yes	Yes
<i>Working in Comfort</i>	Yes	No
<i>Writing Kernel Modules</i>	Yes	Yes
<i>Writing Software for the International Market</i>	Yes	Yes
<i>Xlib — C Language X Interface</i>	Yes	No
<i>X Logical Font Description Conventions</i>	Yes	No
<i>X Toolkit Intrinsics — C Language Interface</i>	Yes	No
<i>X Window System Environment</i>	Yes	Yes
<i>X Window System Protocol</i>	Yes	No
<i>X Window System: The Complete Reference to Xlib, X Protocol, ICCCM, XFLD</i>	Yes	No



## A

### Advanced Printing Software

- ソフトウェアに同梱されるマニュアル ..... 2-9
- ユーザ・ガイド ..... 2-8
- ユーザ・ガイド ..... 2-8

### Advanced Server for UNIX

- Web 上で閲覧 ..... 1-11

### AdvFS

- 管理ガイド ..... 3-5

### AltaVista ソフトウェア

- ドキュメント CD-ROM の検索 1-9

### 『 *Assembly Language*

- Programmer's Guide* ..... 4-1

### Associated Products CD-ROM

- 補助ドキュメント ..... 5-4

## C

### CAA ..... 3-9

### CCAT ..... 3-12

### 『 *CDE* ガイドブック 』 ..... 2-1

### CD-ROM ..... 1-8

- ( Associated Products CD-ROM;  
ドキュメント CD-ROM も参  
照 )

### CLD

- ( オペレーティング・システムの  
パッチ を参照 )

### Cluster Application Availability サ ブシステム

- ( CAA を参照 )

### collect ユーティリティ ..... 3-12

### 『 *Common Desktop Environment:*

- Dtksh* ユーザーズ・ガイド 』 . 4-8

### 『 *Common Desktop Environment:*

- Product Glossary* 』 ..... 4-12

### 『 *Common Desktop Environment:*

- ToolTalk* メッセージの概

- 要 』 ..... 4-10, 4-12

### 『 *Common Desktop Environment:*

- アプリケーション・ビルダ・ユー  
ザーズ・ガイド 』 ..... 4-8

### 『 *Common Desktop Environment:*

- 上級ユーザ及びシステム管理者ガイ  
ド 』 ..... 2-6

### 『 *Common Desktop Environment:*

- スタイル・ガイド 』 ..... 4-10

### 『 *Common Desktop Environment:*

- プログラマーズ・ガイド 』 .... 4-9

### 『 *Common Desktop Environment:*

- プログラマーズ・ガイド ( 国際化対  
応編 ) 』 ..... 4-9

### 『 *Common Desktop Environment:*

- プログラマ概要 』 ..... 4-9

『 **Common Desktop Environment:**  
プログラマーズ・ガイド (ヘルプ・  
システム編) 』 ..... 4-9  
『 **Common Desktop Environment:**  
ユーザーズ・ガイド 』 ..... 2-6  
**Compaq Analyze** ..... 3-12  
**Compaq C** 言語リファレンス・マ  
ニュアル  
概要 ..... 4-2  
**Compaq** クラッシュ分析ツール  
(CCAT を参照)

## D

**DDK**  
(デバイス・ドライバ・ドキュメ  
ント を参照)  
**DECevent** 変換およびレポーティン  
グ・ユーティリティ ..... 3-16

## F

**Fibre Channel**  
TruCluster Server システム ... 3-9  
**Full Installation Quick Start** カー  
ド ..... 3-15  
(Update Installation Quick  
Reference カード も参照)

## G

『 **Guide to POSIX Threads**  
**Library** 』  
概要 ..... 4-3  
『 **Guide to Prestoserve** 』 ..... 3-14

## H

『 **How to Access Tru64 UNIX**  
**Documentation** 』 カード .... 2-8  
**HP C++**  
(レイヤード・ソフトウェアを  
参照)  
**HTML**  
(Netscape ブラウザを参照)

## I

**I18N**  
(『国際化ソフトウェア・プログ  
ラミング・ガイド』を参照)

## J

**Java**  
ドキュメント ..... 4-11  
**JDK**  
(Java を参照)

## L

**Ladebug** デバッガ・マニュアル 4-11  
**Logical Storage Manager** .... 3-11  
**LSM**  
(Logical Storage Manager を参  
照)

## M

**Managing Online Addition and**  
**Removal** マニュアル ..... 3-11  
**manpege**  
(リファレンス・ページを参照)



**man** コマンド ..... 6-3  
**Master Index**  
    オンライン検索ユーティリティ 2-2  
**Memory Channel** ..... 3-10  
**Motif** ..... 2-1  
    (CDE ドキュメント も参照)  
    一般ユーザ向けマニュアル .... 2-1

## N

---

**Netscape** ブラウザ  
    HTML ファイルの閲覧 ..... 1-7

## O

---

『**Object File and Symbol Table Specification**』 ..... 4-12  
**ONC RPC**  
    (『*Programming with ONC RPC*』を参照)

## P

---

**PDF** ファイル ..... 1-7  
**POSIX** スレッド・ライブラリ  
    (『*Guide to POSIX Threads Library*』を参照)  
**Prestoserve**  
    (『*Guide to Prestoserve*』を参照)  
『**Programming with ONC RPC**』 ..... 4-6

## R

---

**Request of Comments**  
    (RFC を参照)  
**RFC** ..... 2-4  
**RIS**  
    RIS サーバからのインストレーション ..... 3-2

## S

---

**SCSI** バス  
    TruCluster Server システム ... 3-9  
**STREAMS**  
    (『ネットワーク・プログラミング・ガイド』, プログラマーズ・ガイド: STREAMS を参照)  
**sys\_check** ユーティリティ ..... 3-12  
**SysMan** ..... 3-12  
**System Event Reference** ..... 3-17

## T

---

『**Technical Update**』 ..... 1-11  
『**ToolTalk Reference Manual**』 ..... 4-13  
『**ToolTalk User's Guide**』 ... 4-13  
**ToolTalk** サービス  
    ドキュメント ..... 4-12  
**Tru64 UNIX** 『*Calling Standard for Alpha Systems*』 ..... 4-2  
『**Tru64 UNIX** 概要』 ..... 2-4  
**Tru64 UNIX** ドキュメント・キット  
    概要 ..... 1-12

構成 .....	1-12
<b>TruCluster Server</b>	
Web での参照 .....	1-11
<b>TruCluster Server</b> マニュアル	
クラスタ・インストレーショ ン .....	3-10
クラスタ概要 .....	2-6
クラスタ管理 .....	3-7
クラスタ・ハードウェア構成 ..	3-8
クラスタ・リリース・ノート ..	2-5

## U

<b>Update Installation Quick</b>	
<b>Reference</b> カード .....	3-15
( Full Installation Quick Start カード も参照 )	

## W

<b>Web</b>	
( Web を参照 )	
Tru64 UNIX を見る .....	1-11
<b>Web-Based Enterprise Service</b>	
( WEBES を参照 )	
<b>WEBES</b> .....	3-12
<b>webman</b>	
( リファレンス・ページ を参照 )	
<b>WLS</b>	
フル・インストレーション後にイン ストール .....	3-2
『国際化ソフトウェア・プログラミン グ・ガイド』 .....	4-7
<b>WWW</b>	
( Web を参照 )	

## X

<b>XIE</b>	
( Xイメージ拡張 を参照 )	
<b>xman</b> コマンド .....	6-3
<b>X</b> イメージ拡張	
補助ドキュメント .....	5-3
<b>X</b> ウィンドウ・システム	
補助ドキュメント .....	4-14
<b>X</b> ウィンドウ・システム環境 ...	3-12

## あ

補助ドキュメント	
アジア系言語環境での作業...	4-14
アプリケーション	
( レイヤード・ソフトウェア を 参照 )	
『安全にご使用いただくために』	2-9

## い

一般ユーザ・ドキュメント	
オンライン・ドキュメント・ライブ ラリにあるブックシェルフ	1-10
説明 .....	1-14
定義 .....	1-2
一般ユーザ向け	
ドキュメント .....	2-1
インストレーション	
TruCluster Server システム ..	3-10
『インストレーション・ガイド』	
概要 .....	3-1
『インストレーション・ガイド ー上 級ユーザ編』	
概要 .....	3-2

インストレーションのクローニ  
グ..... 3-2

## え

アジア系言語環境 ..... 4-14  
エンド・ユーザ  
(一般ユーザを参照)

## お

オペレーティング・システム  
新しい機能と変更された機能の概要  
現在のバージョン ..... 2-3  
修正  
(オペレーティング・システム  
のパッチを参照)  
新機能および変更機能 ..... 2-8  
オペレーティング・システム **CD-ROM**  
(補助ドキュメントを参照)  
オペレーティング・システム・サブ  
セット  
マニュアル..... 1-2  
オペレーティング・システムのパッチ  
オペレーティング・システムのバー  
ジョン一覧 ..... 5-2  
オンライン・ドキュメント・ライブラ  
リ..... 1-10

## か

カーネル・デバッグ・マニユア  
ル..... 3-12  
開発者マニュアル  
説明 ..... 1-15

韓国語  
(韓国語機能についてのテクニカ  
ル・リファレンス情報を参照)  
韓国語機能についてのテクニカル・リ  
ファレンス情報 ..... 4-14  
関連製品 **CD-ROM**  
補助ドキュメント..... 5-4

## き

技術更新情報..... 2-4n

## く

クイック・リファレンス・カード 2-7  
クラスタ・インストレーション・マ  
ニュアル..... 3-10  
クラスタ管理マニュアル ..... 3-7  
クラスタ・ハードウェア構成マニユ  
アル..... 3-8  
クラスタ・リリース・ノート.... 2-5  
クローニング..... 3-2

## こ

コア・ドキュメント  
Web での参照 ..... 1-11  
一般ユーザ向け ..... 2-1  
システムおよびネットワーク管  
理 ..... 3-1  
定義 ..... 1-2  
プログラマ向け ..... 4-1  
構成のクローニング ..... 3-2  
国際化

(『国際化ソフトウェア・プログラミング・ガイド』を参照)  
コマンドおよびシェル・ユーザズ・ガイド ..... 2-2

## さ

---

サブセット  
(オペレーティング・システム・サブセットを参照)

## し

---

システムおよびネットワーク管理  
ドキュメント ..... 3-1  
システムおよびネットワーク管理ドキュメント  
オンライン・ドキュメント・ライブラリにあるブックシェルフ 1-10  
説明 ..... 1-14  
定義 ..... 1-2  
システム管理  
概要 ..... 3-4  
システム構成補助ドキュメント: **OEM** プラットフォーム  
説明 ..... 3-14  
システムの構成とチューニング  
概要 ..... 3-10  
実践ドキュメント ..... 5-1

## す

---

スタートアップ・ドキュメント  
説明 ..... 1-14  
スタートアップ用マニュアル

ハードコピー・バージョンのメディア・キット ..... 1-7  
スレッド  
(『*Guide to POSIX Threads Library*』を参照)

## せ

---

製品キットの作成に関するマニュアル ..... 4-3

## そ

---

ソフトウェア・ライセンス管理. 3-14

## た

---

タイ語  
(タイ語機能についてのテクニカル・リファレンス情報を参照)  
タイ語機能についてのテクニカル・リファレンス情報 ..... 4-14  
タスク指向のドキュメント  
(実践ドキュメントを参照)

## ち

---

中国語  
(中国語機能についてのテクニカル・リファレンス情報を参照)  
中国語機能についてのテクニカル・リファレンス情報 ..... 4-14

## て

---

ディスク容量の要件

リリース・ノートにある情報 . 2-3  
デバイス・ドライバ・キット  
( デバイス・ドライバ・ドキュメント を参照 )  
デバイス・ドライバ・ドキュメント  
キット ..... 7-1  
セット内の各マニュアルの説明 7-1  
デバッグ  
( Ladebugデバッグ・マニュアル,  
カーネル・デバッグ を参照 )

## と

ドキュメント **CD-ROM**  
一般ユーザ向けドキュメント . 2-1  
システムおよびネットワーク管理に  
関する情報 ..... 3-1  
情報の検索 ..... 1-9  
説明 ..... 1-8  
プログラミング・ドキュメント 4-1  
マウント ..... 1-11  
ドキュメント **CD-ROM** のナビゲ  
ート ..... 1-9  
ドキュメント・キット  
( Tru64 UNIXドキュメント・  
キット を参照 )  
ドキュメント・ライブラリ  
構造  
( オンライン・ドキュメント・  
ライブラリ を参照 )

## に

日本語

( 日本語機能についてのテクニカル  
リファレンス情報 を参照 )  
日本語機能についてのテクニカル・リ  
ファレンス情報 ..... 4-14

## ね

『ネットワーク・プログラミング・ガ  
イド』 ..... 4-4

## は

ハードコピー・ドキュメント  
( Tru64 UNIXドキュメント・  
キット を参照 )

## ひ

非同期転送モード  
概要 ..... 4-1

## ふ

プログラマーズ・ガイド :  
**STREAMS** ..... 4-10  
プログラミング・ガイド  
概要 ..... 4-4  
プログラミング・サポート・ツ  
ール ..... 4-5  
プログラミング・ドキュメント  
定義 ..... 1-2  
プログラミング・ドキュメント  
オンライン・ドキュメント・ライ  
ブラリにあるブックシェルフ 1-10  
プログラム開発

ドキュメント ..... 4-1

## ほ

### 補助

概要 ..... 5-1

### 補助ドキュメント

Java マニュアル ..... 4-11

ToolTalk サービス ..... 4-12

X イメージ拡張 ..... 5-3

X ウィンドウ・システム ..... 4-14

### オペレーティング・システム

CD-ROM ..... 5-2

### オンライン・ドキュメント・ライブラリにあるブックシェルフ

1-10

関連製品CD-ROM ..... 5-4

### システムおよびネットワーク管理

者 ..... 3-15

定義 ..... 1-3

## め

### メディア・キット

マニュアル ..... 1-7

メディア更新契約 ..... 1-7

## よ

### 呼び出し標準規則

( Tru64 UNIX 『 *Calling  
Standard for Alpha Systems* 』  
を参照 )

## り

### リアルタイム・プログラミング

( リアルタイム・プログラミング  
に関するガイド を参照 )

リアルタイム・プログラミングに関する  
ガイド ..... 4-3

### リファレンス・ページ

Web ..... 1-11

webman ビューア ..... 6-2

オプションのサブセットとして提供  
される ..... 1-2

オンラインで参照 ..... 6-1

セクションの概要 ..... 6-4

ハードコピー・ドキュメント ..... 6-3

ハードコピー版 ..... 6-3

### リリース・ノート

Web に関する技術更新情報に含まれ  
る ..... 2-4n

概要 ..... 2-3

リモート・インストレーション・サー  
ビス

( RIS を参照 )

## れ

### レイヤード・ソフトウェア

CD-ROMにある ..... 1-16

webman ビューアによる製品固有リ  
ファレンス・ページの参照 ..... 6-2

オンライン・ドキュメント... 1-16

定義 ..... 1-3

マニュアル ..... 1-15

## ろ

ローカル・エリア・ネットワーク上で  
のソフトウェアの共有 ..... 3-13

わ

( WLS を参照 )

ワールドワイド言語サポート



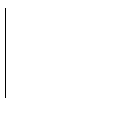


## Tru64 UNIX ドキュメントの購入方法

Tru64 UNIX ドキュメントのご購入については、弊社担当営業または日本ヒューレット・パッカートの各営業所/代理店にお問い合わせください。

各ドキュメント・キットの注文番号は以下のとおりです。ドキュメント・キットに含まれるマニュアルの内容については『ドキュメント概要』を参照してください。

キット名	注文番号
Tru64 UNIX Documentation CD-ROM	QA-6ADAA-G8
Tru64 UNIX Documentation Kit	QA-6ADAA-GZ
End User Documentation Kit	QA-6ADAB-GZ
- Startup Documentation Kit	QA-6ADAC-GZ
- General User Documentation Kit	QA-6ADAD-GZ
- System and Network Management Documentation Kit	QA-6ADAE-GZ
Developer's Documentation Kit	QA-6ADAF-GZ
Reference Pages Documentation Kit	QA-6ADAG-GZ
TruCluster Server Documentation Kit	QA-6BRAA-GZ
Tru64 UNIX 日本語ドキュメント・キット	QA-6ADJB-GZ
スタートアップ・ドキュメント・キット	QA-6ADJC-GZ
一般ユーザ・ドキュメント・キット	QA-6ADJD-GZ
システム/ネットワーク管理ドキュメント・キット	QA-6ADJE-GZ
プログラミング・ドキュメント・キット	QA-6ADJF-GZ
CDE 翻訳ドキュメント・キット	QA-6ADJG-GZ
TruCluster Server 日本語ドキュメント・キット	QA-05SJA-GZ
Advanced Server for UNIX 日本語ドキュメント・キット	QA-5U2JA-GZ



# マニュアルに対するご意見

Tru64 UNIX  
ドキュメント概要  
AA-RM79D-TE

弊社のマニュアルに関して、ご意見、ご要望、または内容の不明確な部分など、お気づきの点がございましたら、下記にご記入の上、弊社社員にお渡しくださるようお願い申し上げます。

マニュアルの採点：

	大変良い	良い	普通	良くない
正確さ(説明どおりに動作するか)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
情報量(十分か)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
分かり易さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
マニュアルの構成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
図(役立つか)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
例(役立つか)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
索引(項目の検索性)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ページ・レイアウト(情報の検索性)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

内容の不明確な部分がありましたら、以下にご記入ください：

ペー ジ


その他お気づきの点がございましたら、以下にご記入ください：


ご使用のソフトウェアのバージョン： \_\_\_\_\_

貴社名/部課名 \_\_\_\_\_

御名前 \_\_\_\_\_

記入日 \_\_\_\_\_

(注) 当用紙を受け取った弊社社員は、すみやかに下記にお送りください。

ビジネスクリティカルシステム統括本部 **BCS** 技術本部 **Alpha** ソフトウェア技術部